2013年9月期

スルガ銀行

インベスターズ・プレゼンテーション

Presentation to investors on fiscal year ended September 30,2013

Meeting the Challenge of New Banking

SURUGA bank

環境認識

「経済価値と社会価値」の向上 ⇒「日本の再生と未来の創造」

持続可能な社会づくり

- 財政支出、積極的な金融緩和、構造改革などを含む
  「リフレーション政策」
- 人口動態の変化に適応可能な
  社会保障制度改革
- 地球環境問題や需給のバランスを考慮した
  エネルギー政策
- 成長産業への金融面サポート拡充
  雇用確保や経済浮揚を目指す

イノベーションへの挑戦

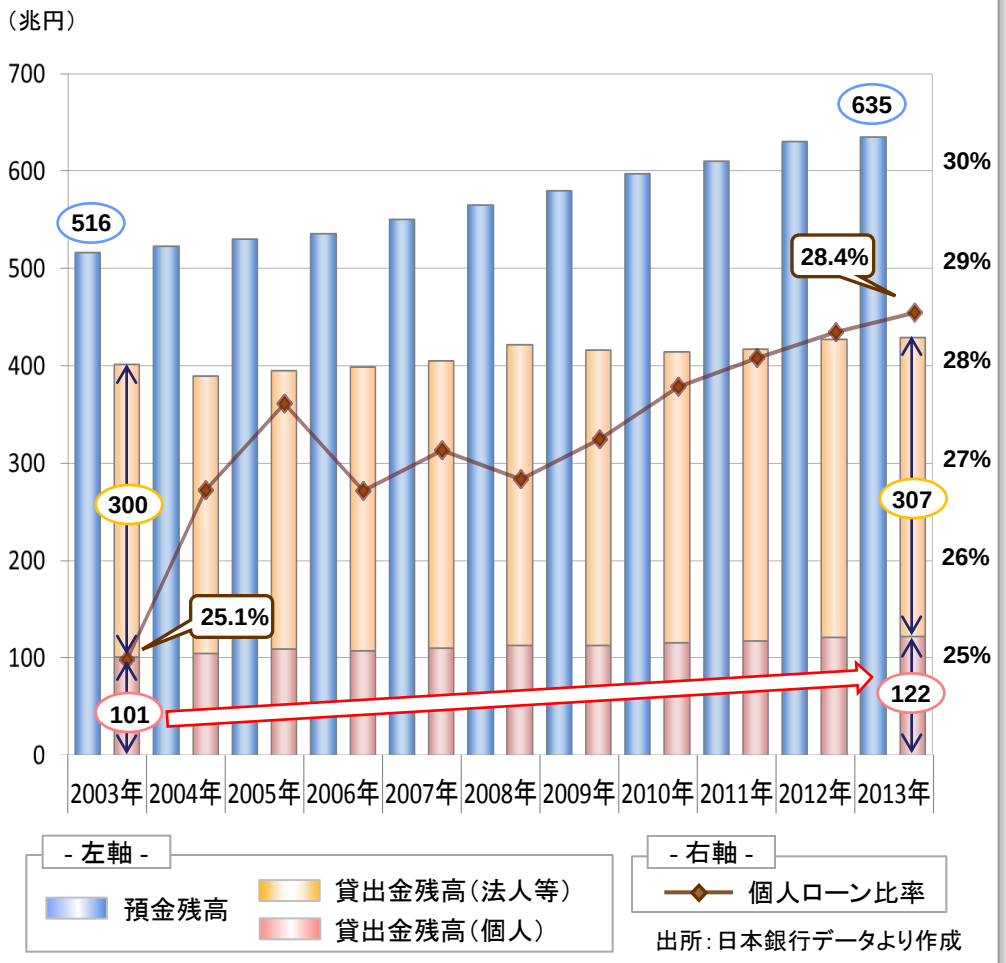
- 新たなビジネスモデル創造に向けた
  企業の積極的な投資姿勢
- グローバルな事業展開を目指す
  アントレプレナーシップの醸成
- 「過去の見える化」から「将来予測」を可能にする
  ビックデータなどのIT活用
- 「場」の「暗黙知」を捉え、ビジネスに反映
  「アジリティ」の実践

「持続可能」をテーマにした政策をベースに、知識創造に基づく
「連続的なイノベーション」が、日本再生実現の鍵に

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

邦銀を取り巻く環境認識

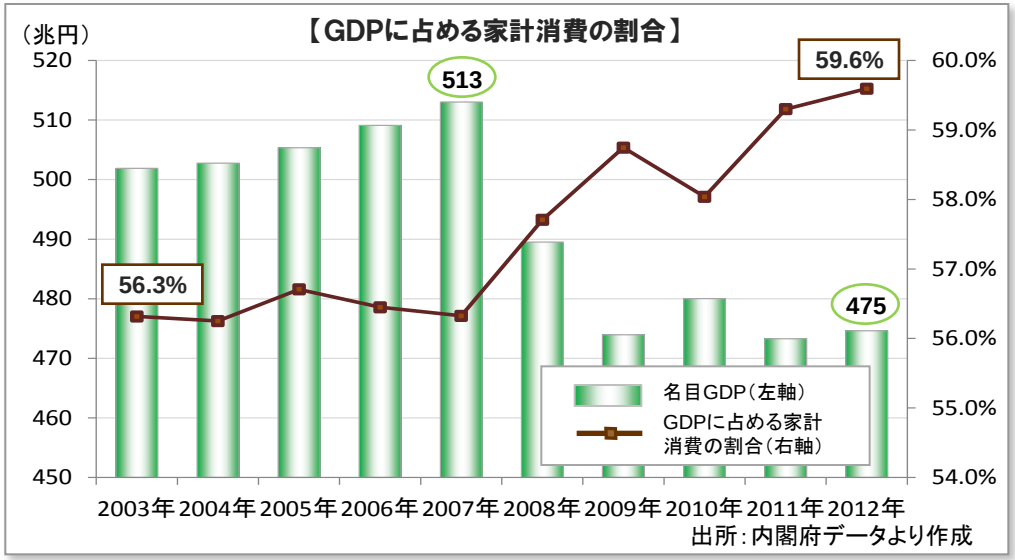
国内銀行における預貸金残高と個人ローン残高の推移



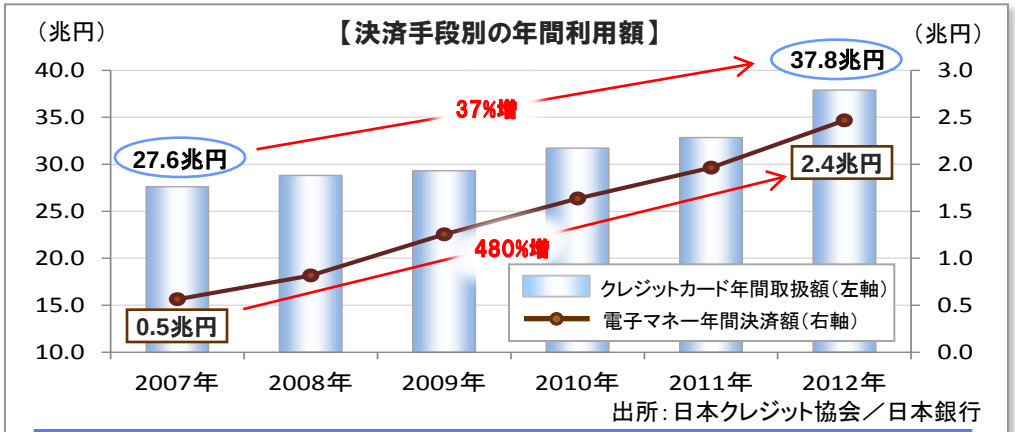
出所：日本銀行データより作成

法人と並び有望な貸出先として各行が「個人ローン」に注目
残高は順調に増加しているが、『優遇金利依存の顧客獲得競争』が続く

GDPに占める家計消費の割合と決済手段の多様化



出所：内閣府データより作成



出所：日本クレジット協会／日本銀行

技術革新による「決済手段の多様化・高度化」は継続的に推移すると予想
変化する消費プロセスを捉えた金融アプローチの検討も必要

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

第5次経営計画グランドデザイン

市場の特性を活かし、顧客軸を付加した価値創造実現へ

－スルガのリテール特化戦略により培ったノウハウを最大限に発揮－

主な市場

ネットワーク事業

インターネット・コールセンターによるダイレクトチャネル

コミュニティバンク

静岡 / 神奈川の従来型のフルバンキングサービス

首都圏をはじめ札幌から福岡まで、主要な都市圏における事業展開

広域事業

日本郵政グループの幅広いネットワーク

代理店事業

戦略的傾斜配分

経営資源の効率的・効果的な配分

戦略的傾斜配分

コア事業

- フリーローン事業
- 住宅ローン事業
- 保障性保険事業（バンカシュアランス）
- 資産運用サポート事業
- スモール / ミドル法人事業

総合的なエリア戦略を可能とするスルガのケイパビリティ

価値観 Our Philosophy / リテールマインド / マーケティング / システムインフラ / 全国に広がる顧客基盤 / 他を圧倒するスピード・柔軟性

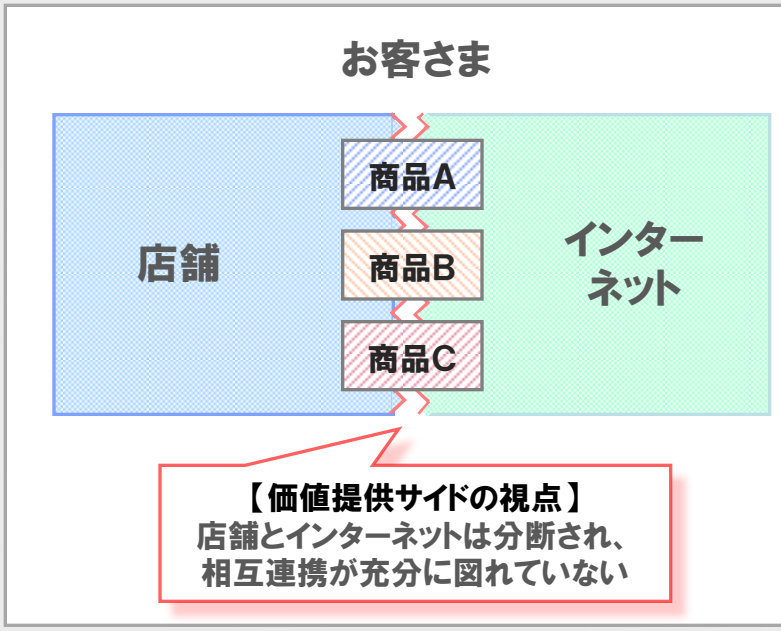
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

スルガ式のコミュニケーション

一般的なミュニケーションイメージ

商品軸

「商品」を中心に、販売チャネルとして
「店舗」や「インターネット」が存在する

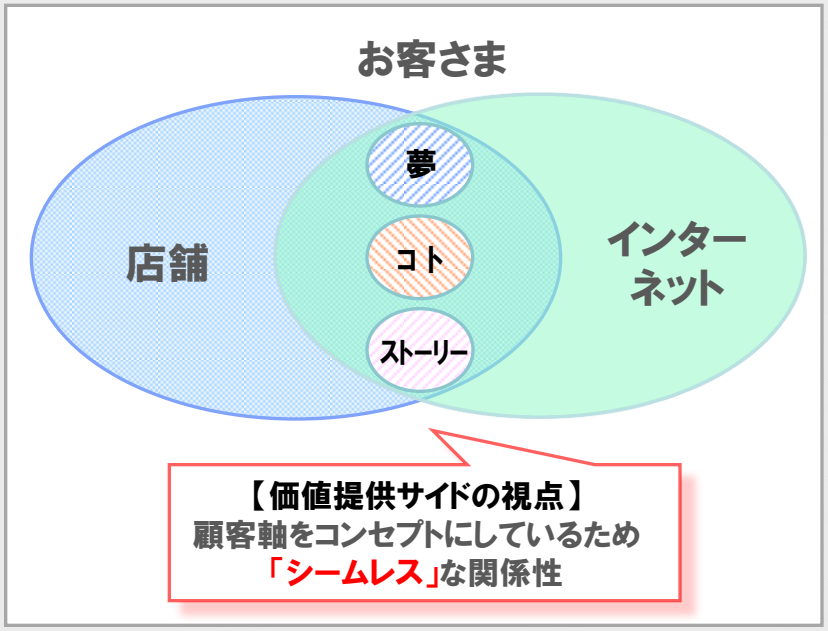


「店舗」に加え「インターネット」上の展開
⇒ お客さまの**利便性**向上に繋がる

スルガ式のコミュニケーションイメージ

顧客軸

「気づきや対話」を重視し、お客さまの**真のニーズ**を
発掘するため、「店舗」や「インターネット」が存在する



ライフスタイルに密着したコミュニケーション
⇒ **情緒的価値**の創造に繋がる

お客さまとの接点を通じ「興味・関心」を呼び起こし、ライフスタイルをナビゲードしながら
「共感・納得」というマインドに寄り添うことを目指す ⇒ スルガ式のコミュニケーション

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

住宅ローン市場を取り巻く環境認識

マクロ環境の変化

- 総人口・世帯数の減少 ⇒ 首都圏への人口流入
- 長寿化・晩婚化・非婚化等により、単独世帯が増加
- 高齢者向け住宅・低価格住宅の需要増加
- 中古住宅の流通・リフォーム市場の拡大

政府施策 ⇒ 不動産市場の動向

- 消費増税 ⇒ 住宅駆け込み需要の誘発
- 住宅ローン減税・現金給付制度 ⇒ 需要の安定化
- 相続税増税・贈与税非課税枠 ⇒ 不動産の流動化
- 国家戦略特区 ⇒ 不動産市場活性化 ⇒ 都市再生

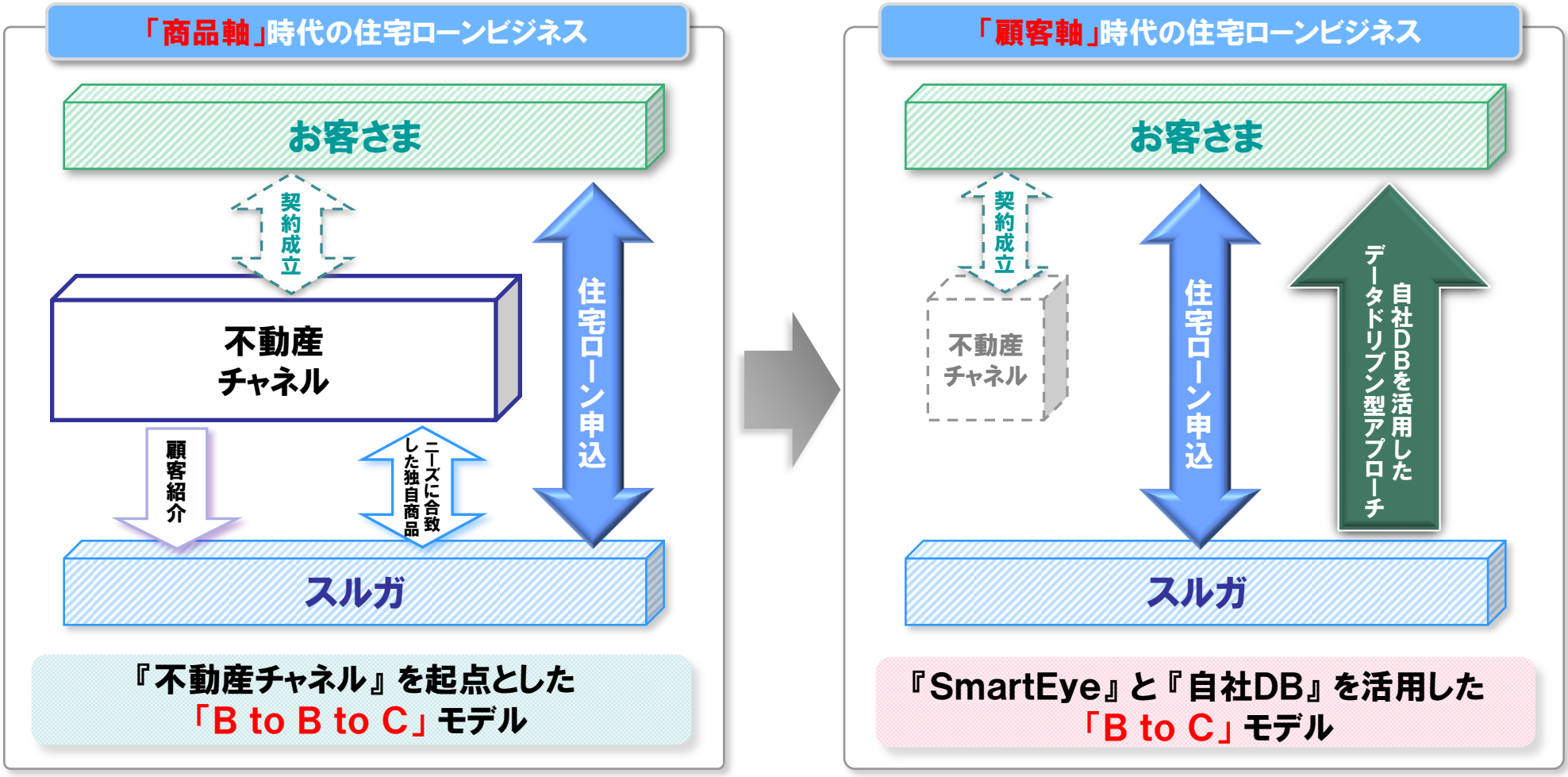
スルガにおける住宅ローンビジネスの方向性

- 人生設計に沿った的確なアドバイス
- 多様化する価値観に対応した多角的なサポート
- 相続資産継承対策等幅広いニーズに対応
- 活性化する中古市場に対応した独自の価値提供

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

スルガの住宅ローンビジネス

時代の変化にあわせて進化し続けるスルガの住宅ローンビジネス



不動産チャネル営業に依存せず、金利競争とは一線を画した
「顧客軸」を付加したビジネスモデルの展開

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

今後のフリーローン市場

消費者金融市場の動向

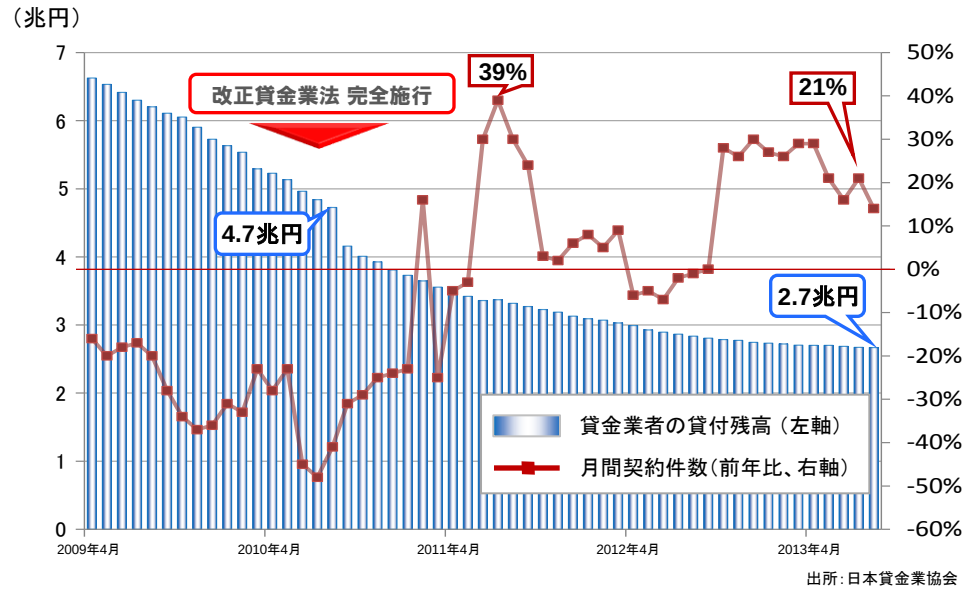
改正資金業法等の規制強化
貸金業者数の減少

多重債務者の統計上の減少
返済能力のある健全な借り手への貸出制限

異業種の銀行・ネット専業銀行等の参入
業界内での競争激化

顧客獲得競争の激化
優遇金利依存型の消耗戦突入の懸念

貸金業者貸付残高・月間契約数推移



出所：日本貸金業協会

〈貸付残高の減少率は縮小〉
〈 契約件数は堅調に回復 〉

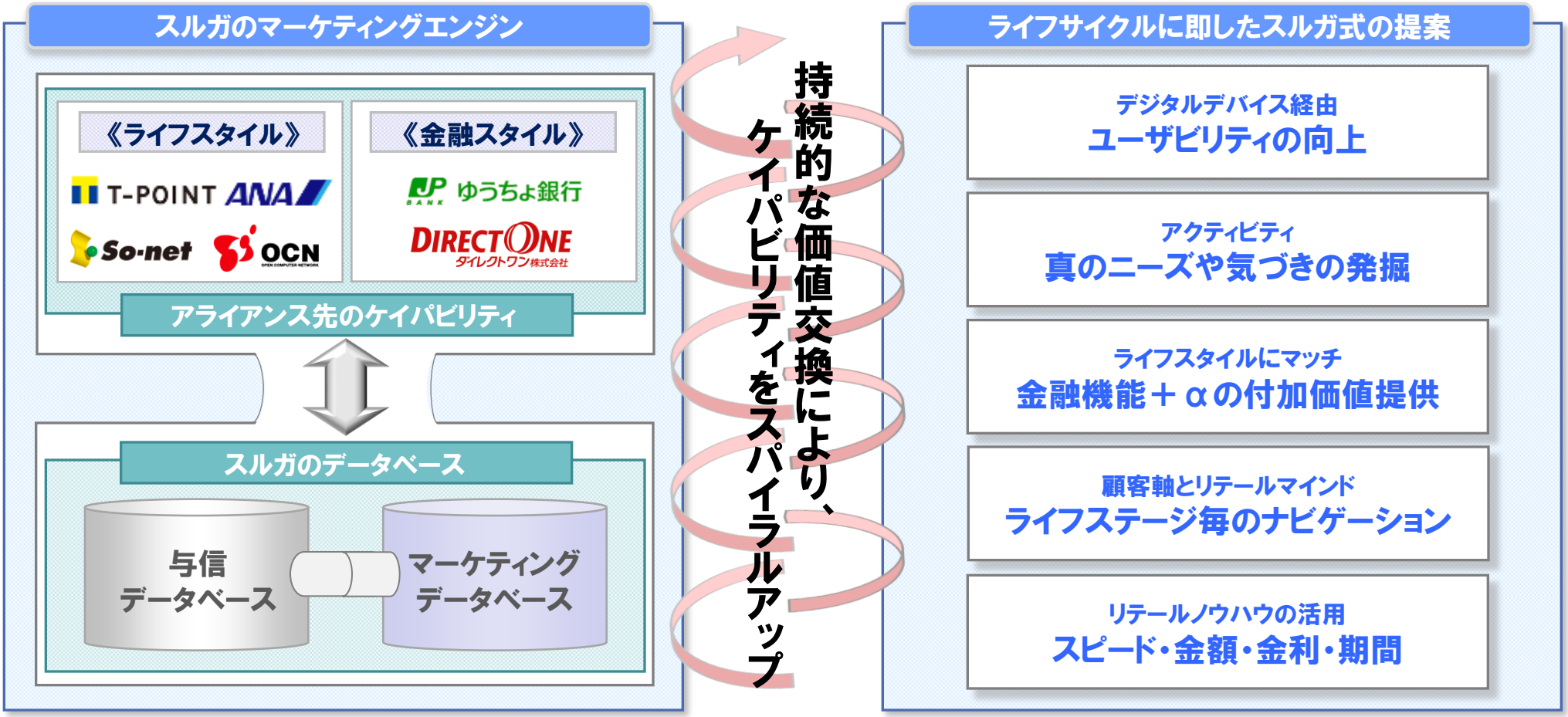
⇒ 消費者金融市場の今後の発展に期待

フリーローン市場の中核的な担い手として銀行に期待・
各社同質化するモデルからの脱却 ⇒ 大きなビジネスチャンス

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

スルガ独自のフリーローンビジネス

「活力ある成熟社会の実現」をサポートするスルガのフリーローンビジネス

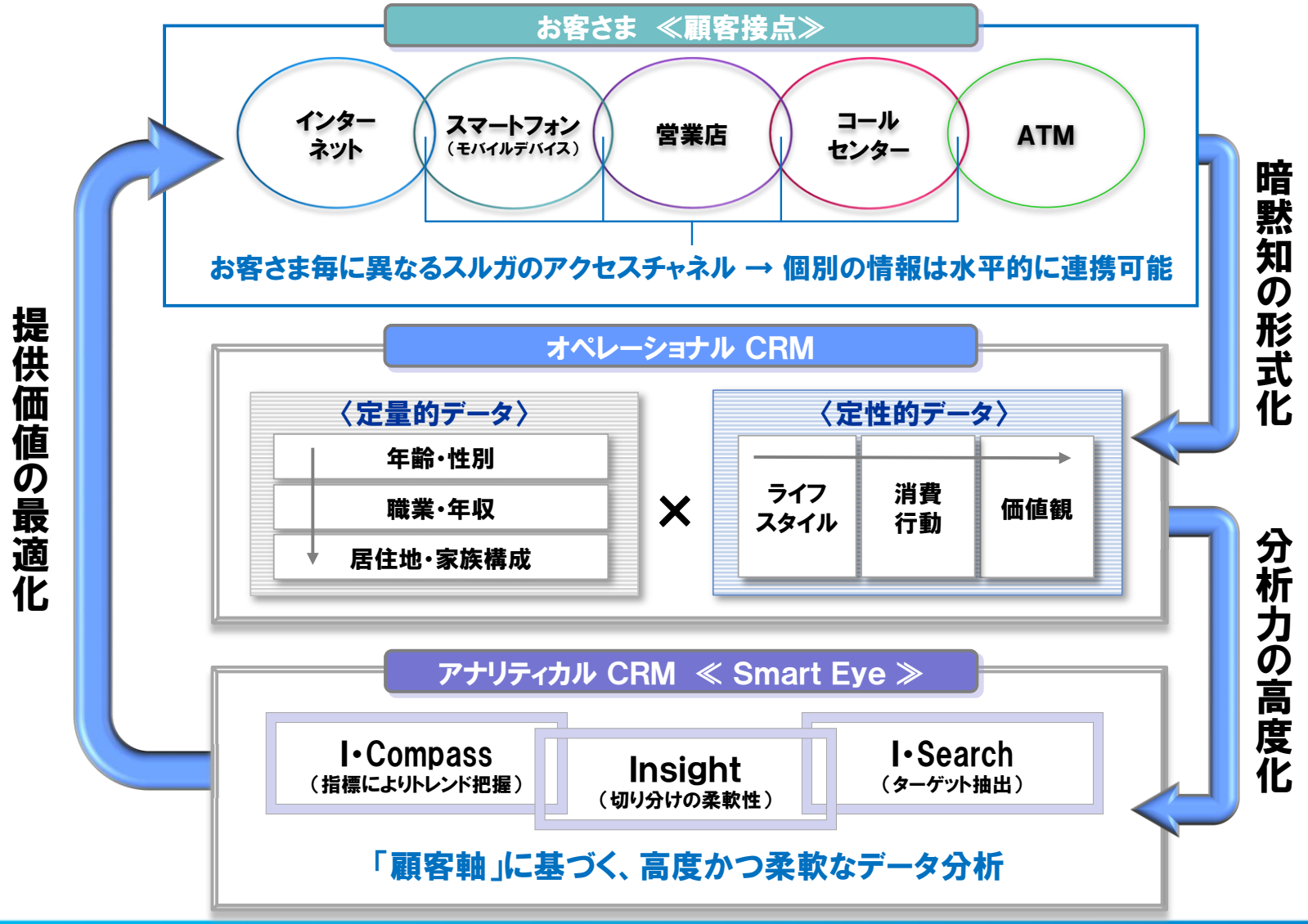


フリーローンビジネスを通じ、「生活に豊かさを届ける金融」
「明日の日本を創る情熱に溢れる人々のサポート」を実践

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

多様化する価値観に対応したスルガのマーケティング

多様化するアクセスチャネルから収集した情報を「顧客軸」により統合・集約
独自の分析により、ライフイベントを先読みしたコンサルティングを実現



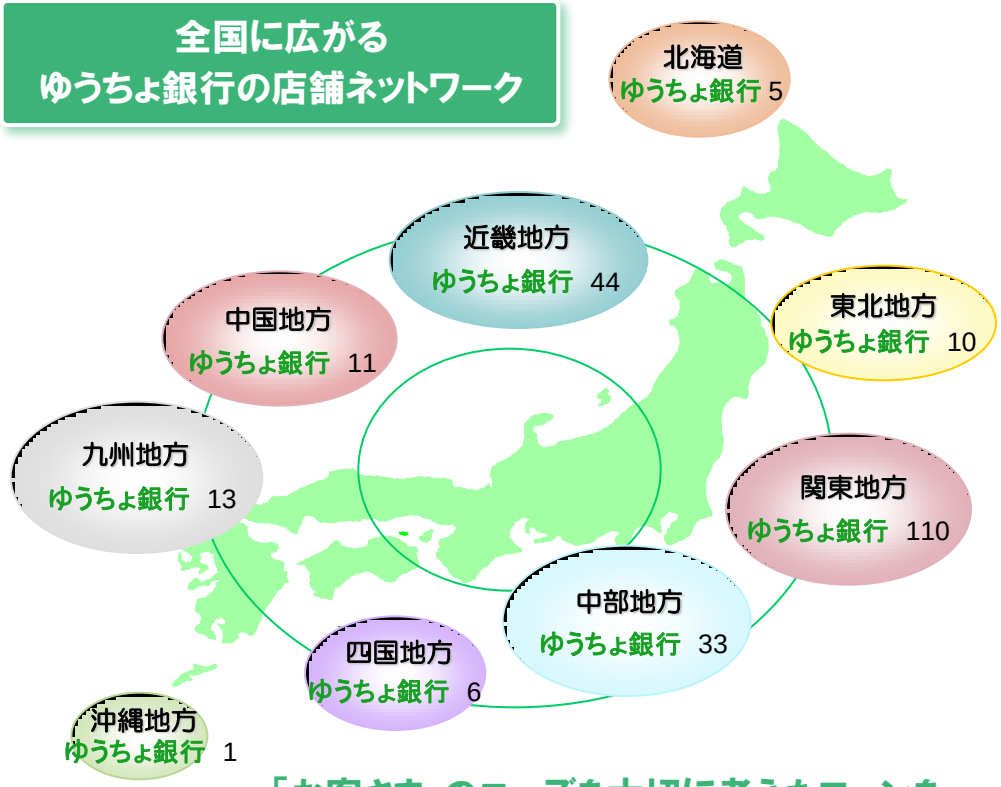
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

ゆうちょ銀行との業務提携

日本全国に広がるゆうちょネットワークを活用したビジネス展開

ゆうちょ銀行全233 店舗で
目的別ローンおよびカードローンのお申込みが可能に

全国に広がる
ゆうちょ銀行の店舗ネットワーク



「お客さま」のニーズを大切に考えたローンを
より多くのお客さまにご提供

提携開始から現在までの実績

	2013年3月末までの実績	2013年度上期実績	累 計
住宅ローン	2,476億円	121億円	2,598億円
フリーローン	69千件	13千件	82千件

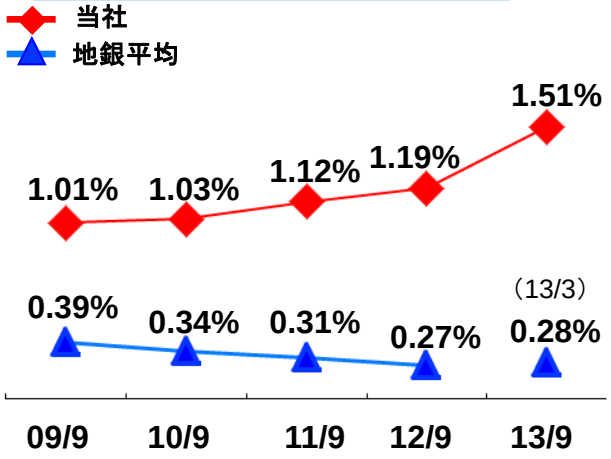
※1億円未満切捨て
※実績は「実行額」ベース

※千件未満切捨て

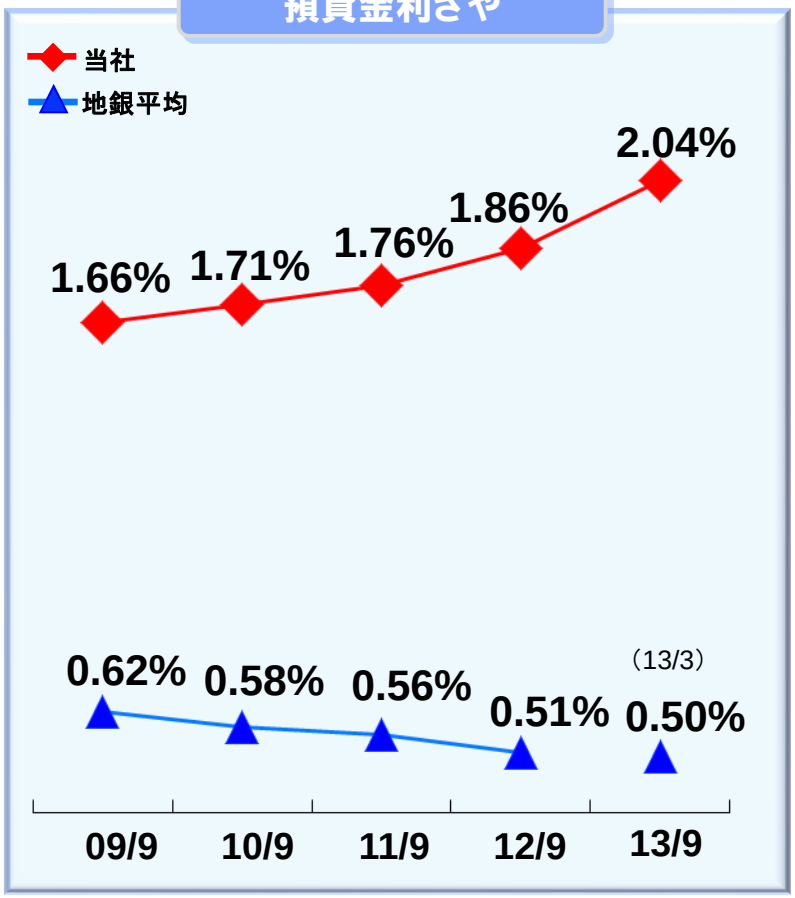
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

利ざや等の状況（全体）

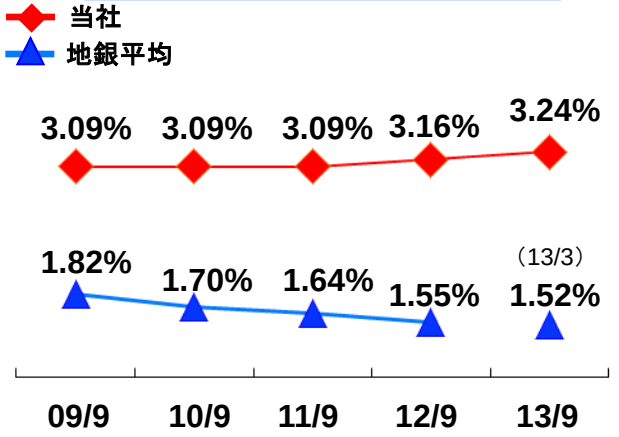
総資金利ざや



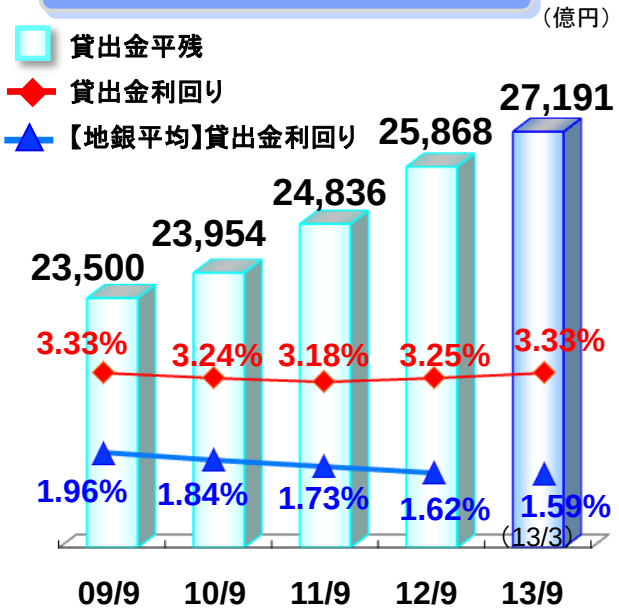
預貸金利ざや



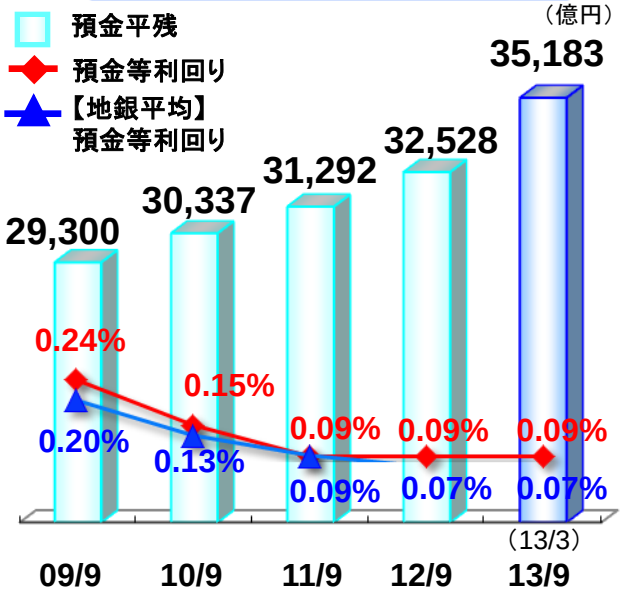
預貸金粗利ざや



貸出金利回りと貸出金平残



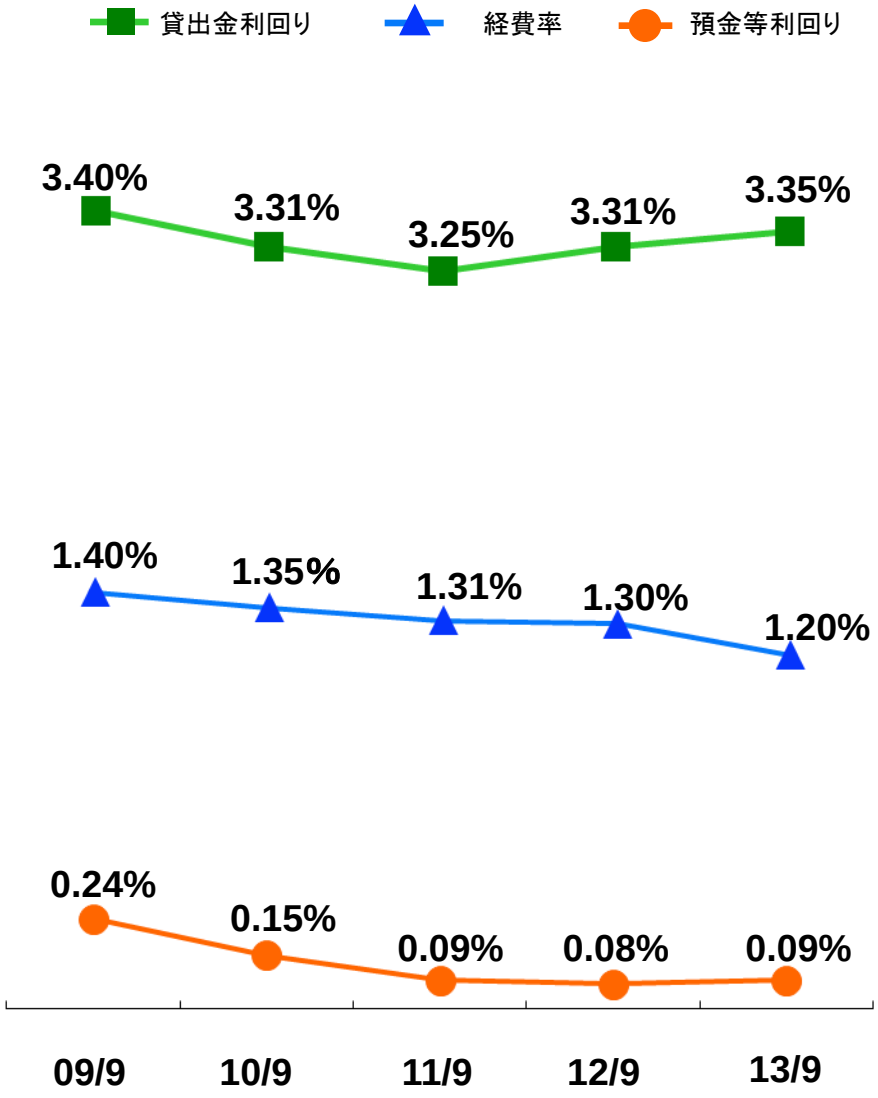
預金等利回りと預金平残



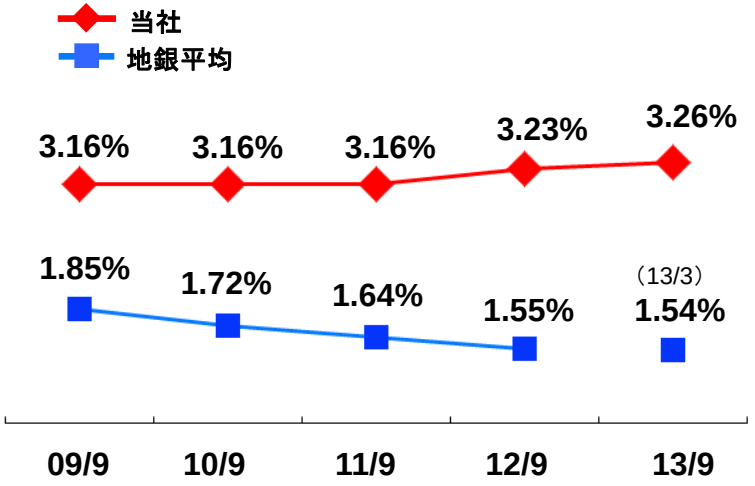
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

利ざや等の状況（国内）

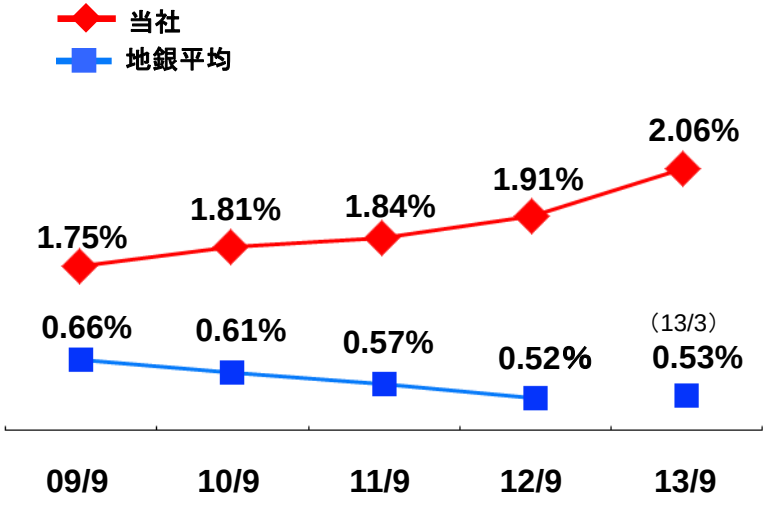
利回り・経費率の状況



預貸金粗利ざや



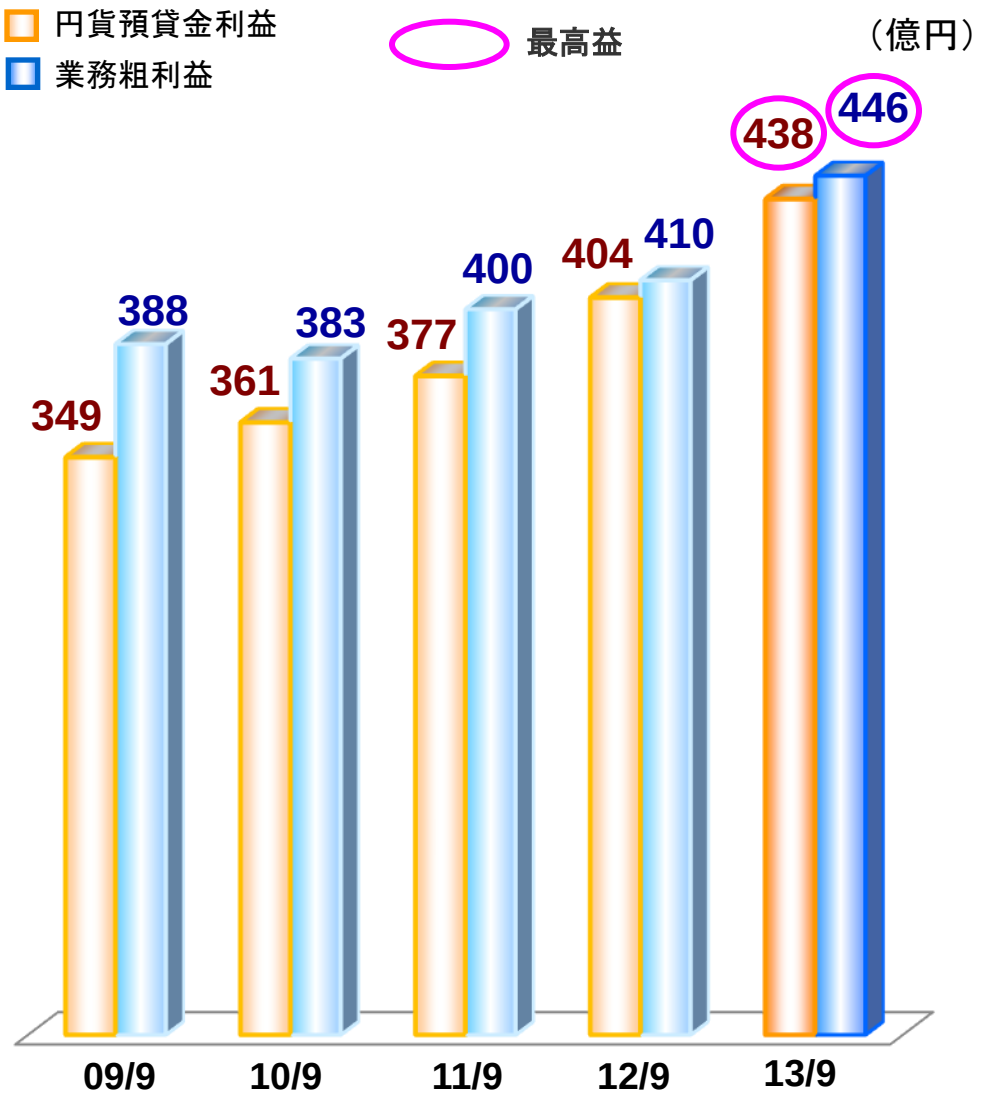
預貸金利ざや



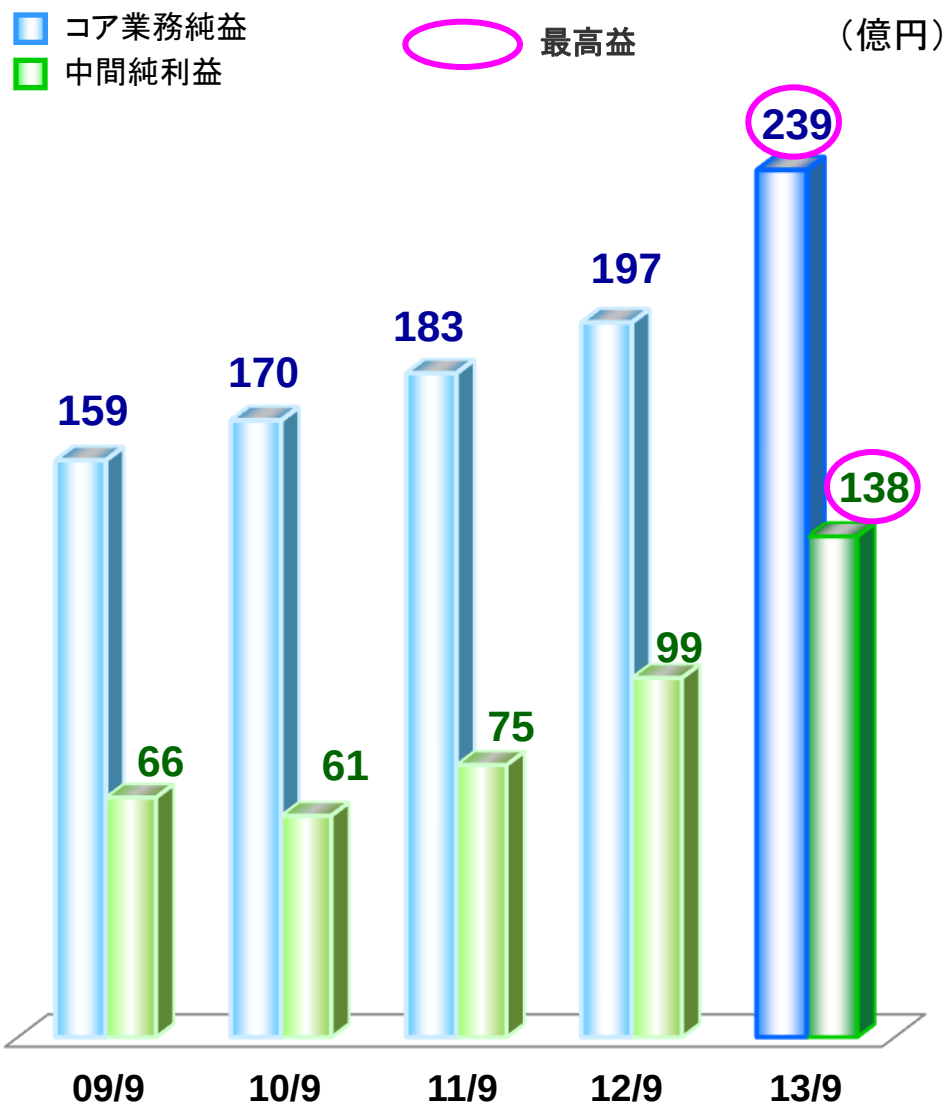
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

利益の推移

円貨預貸金利益と業務粗利益



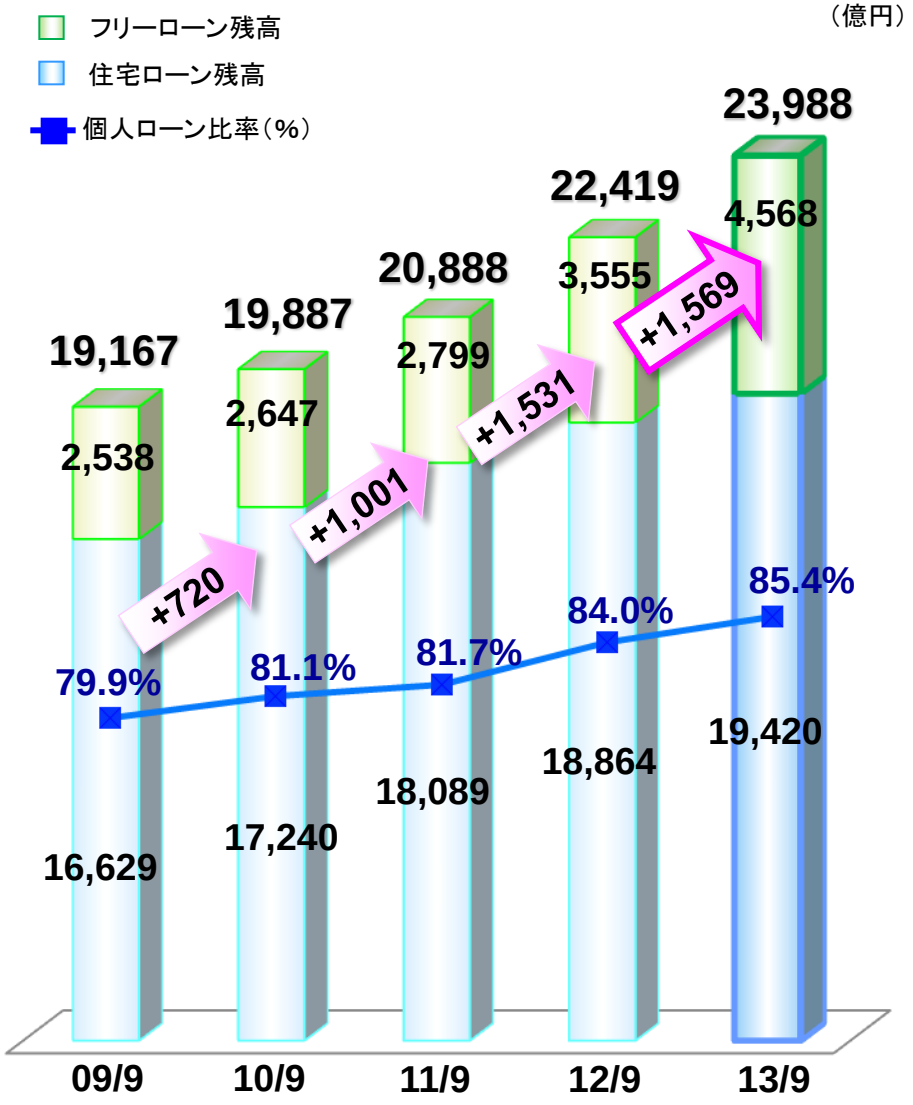
コア業務純益と中間純利益



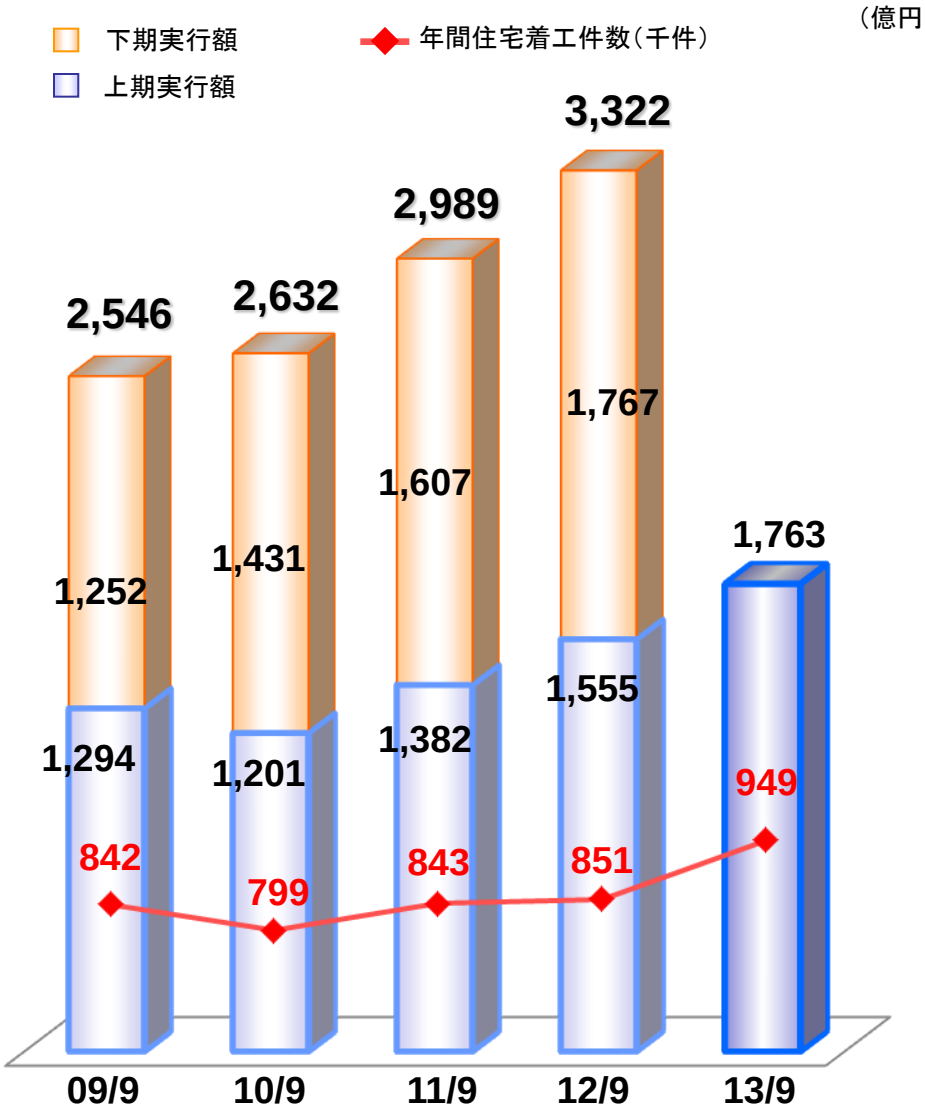
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

個人ローンの状況 ①

個人ローン残高・個人ローン比率



個人ローン実行額

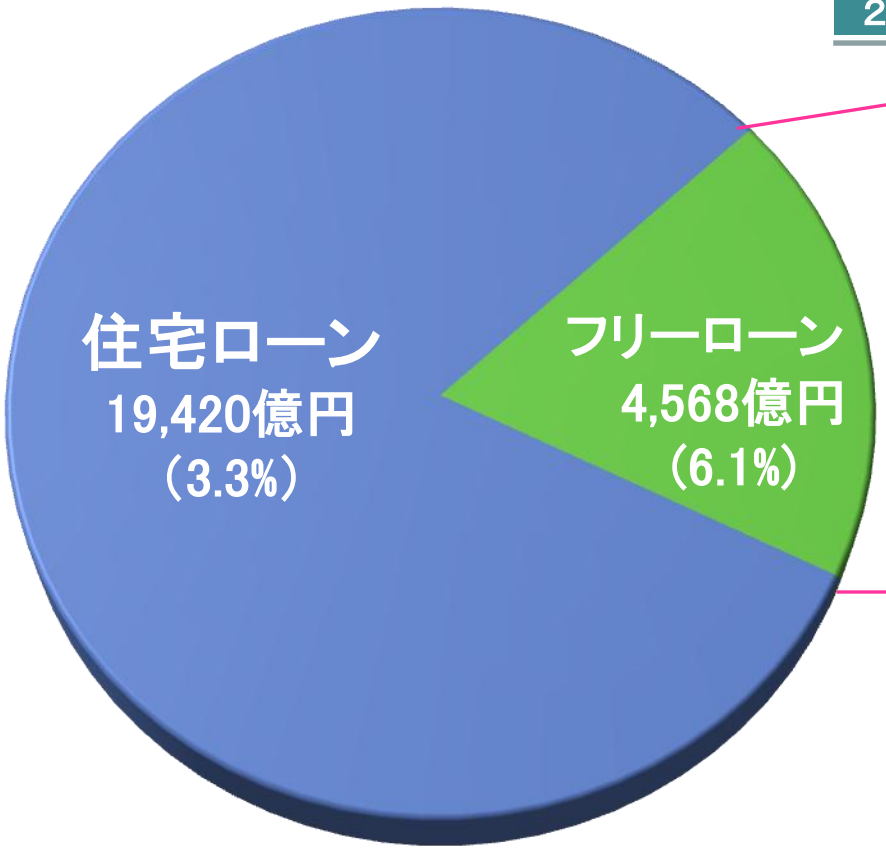


© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

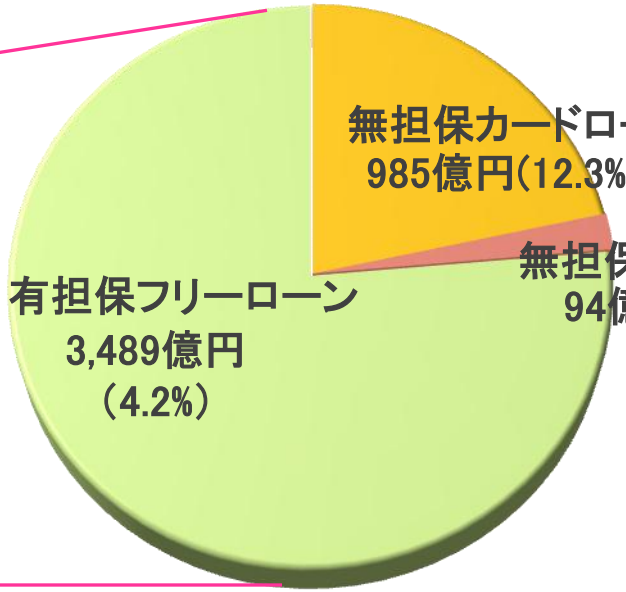
■ 個人ローンの状況 ②

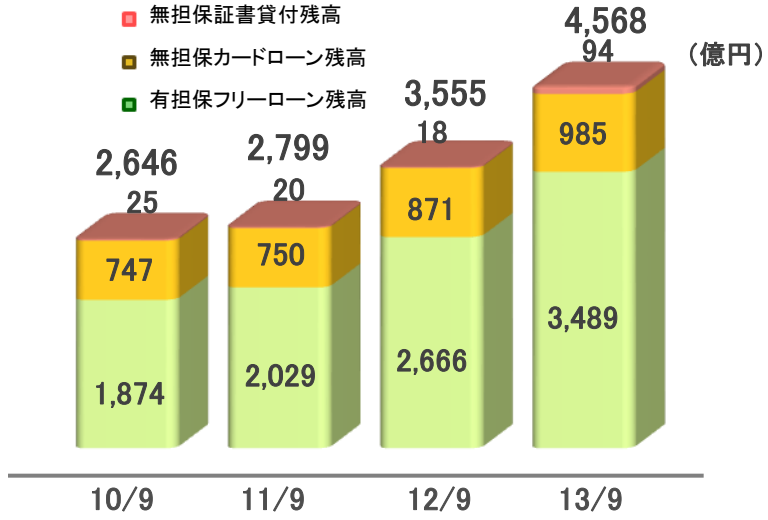
個人ローン残高内訳・平均レート

2013年9月末



フリーローン残高内訳・平均レート





個人ローン　23,988 億円 (3.8%)

(注)(　　)内は平均レート

《住宅ローン残高の金利タイプ》

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

ダイレクトワン（株）の営業展開

営業店舗の状況

現在の店舗数　14店舗

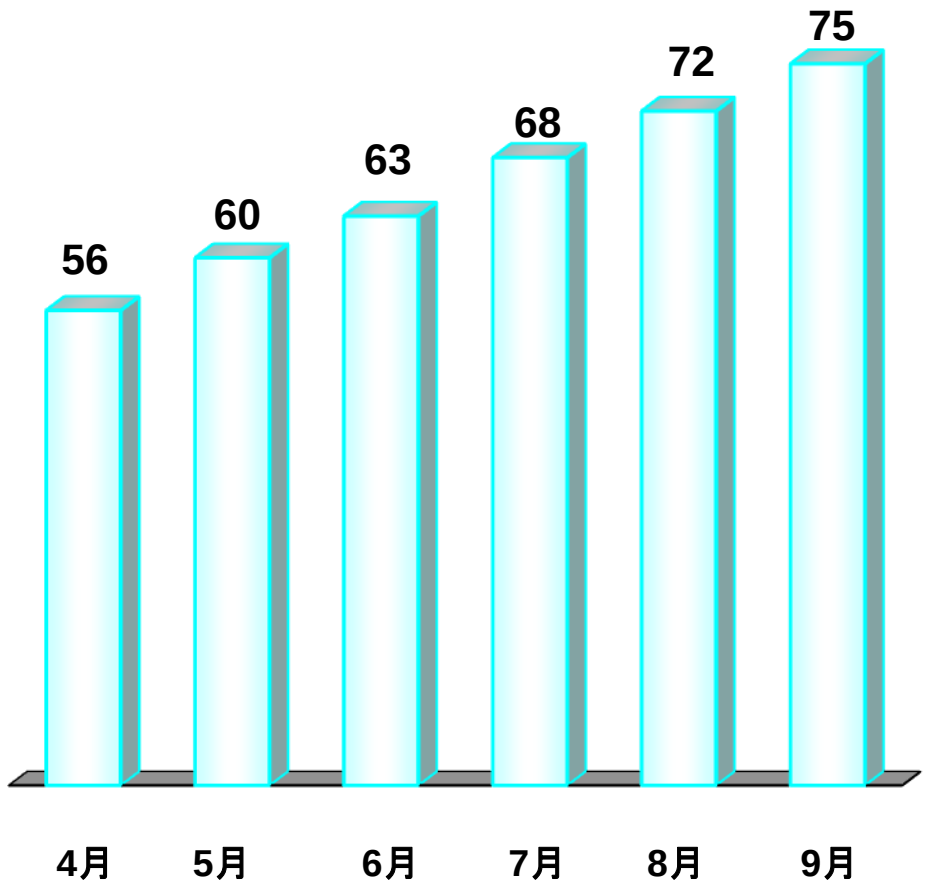
（リアル13店舗、ネット1店舗）

【2013年度　新設店舗】

2013年　5月17日	町田プラザ
2013年　9月11日	富士プラザ
2013年　9月20日	甲府プラザ
2013年11月22日	三島プラザ

★新設

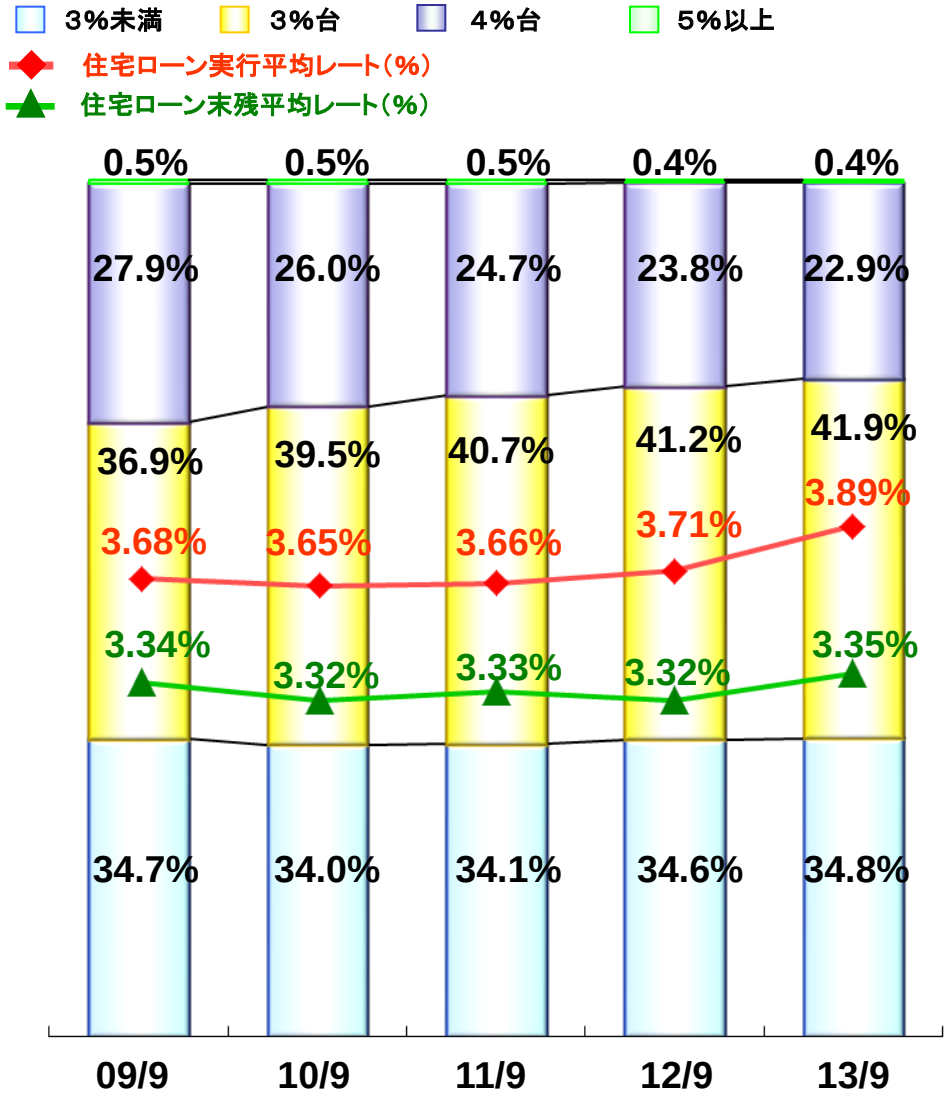
営業貸付残高の推移（2013年度）



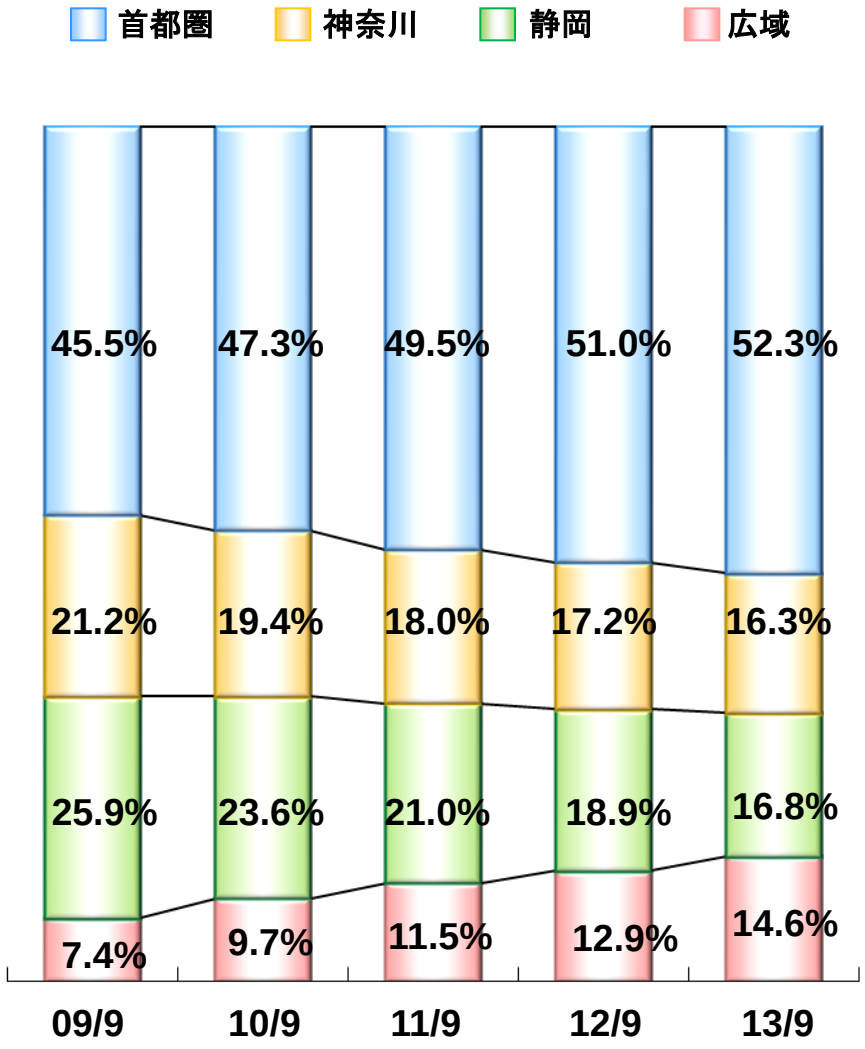
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

住宅ローンの状況

住宅ローン実行レート分布（累計）



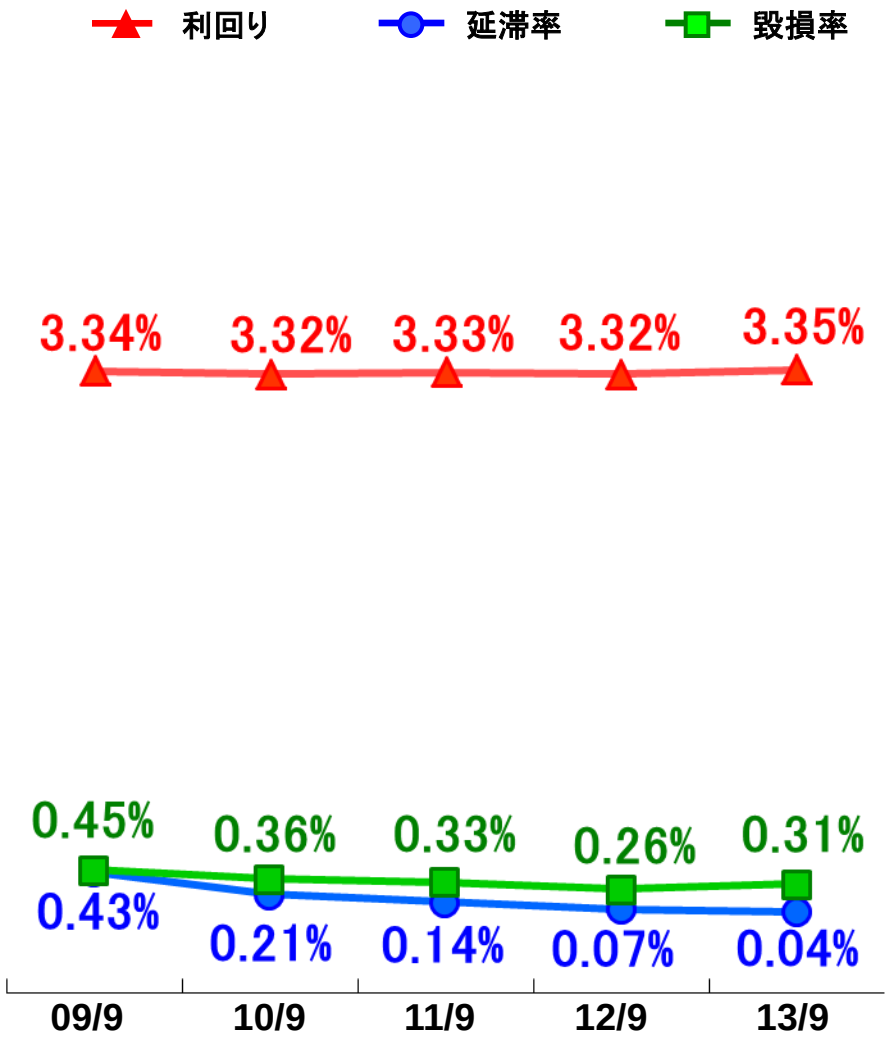
住宅ローン地域別残高比率



© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

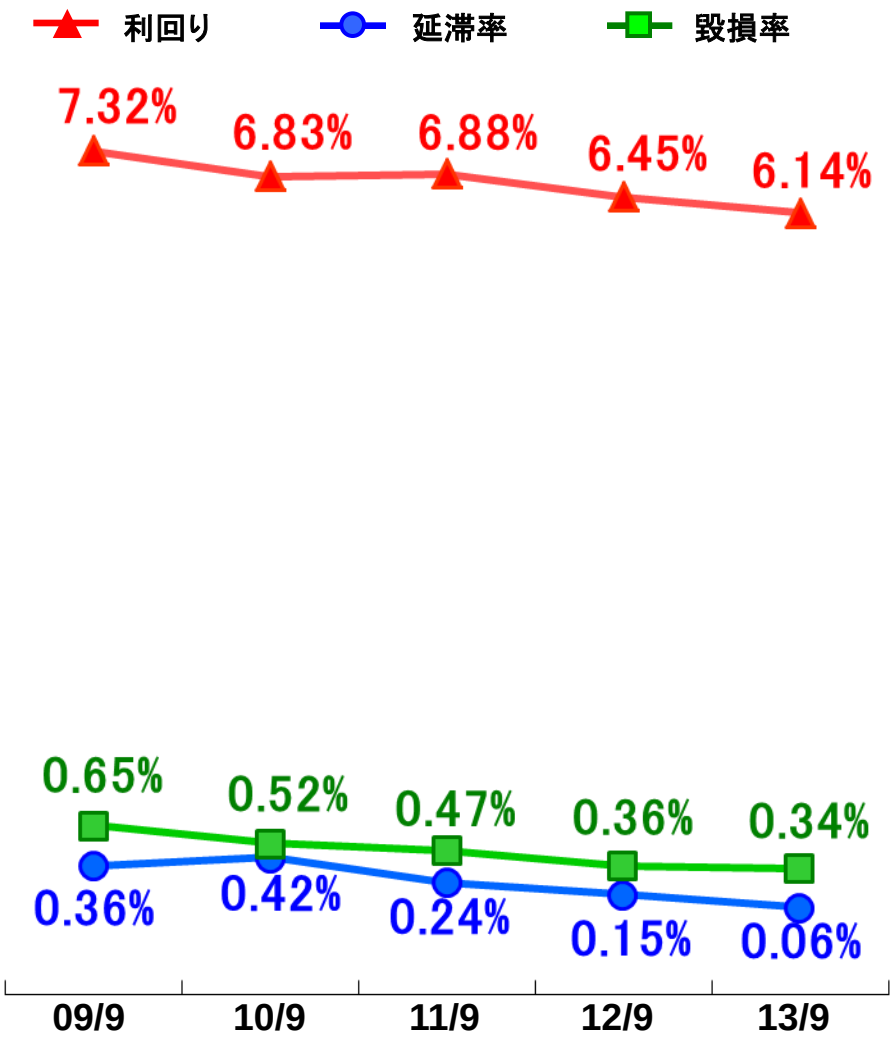
個人ローンの延滞率・毀損率の推移

住宅ローン



※延滞率＝3ヶ月以上延滞債権 ÷ ローン残高

フリーローン

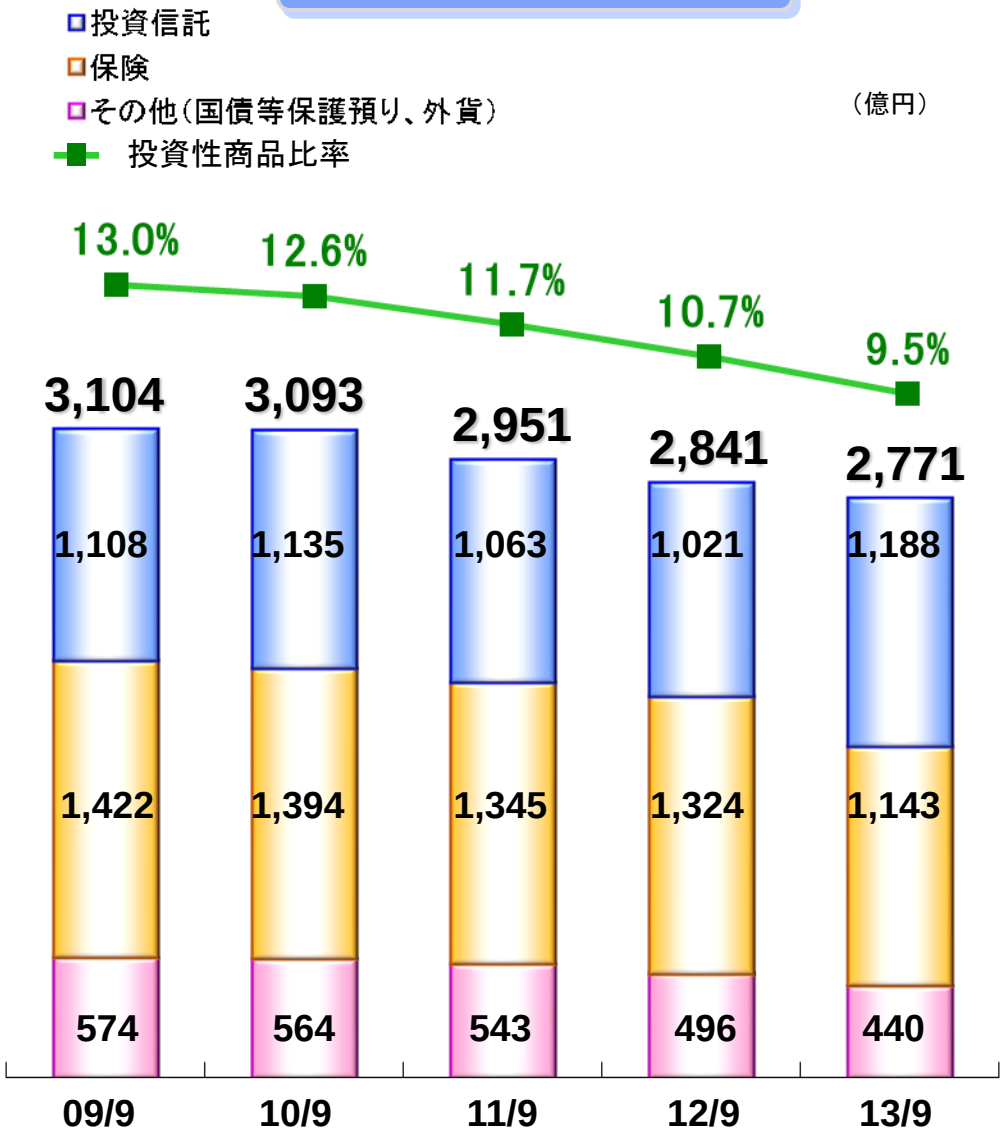


※毀損率＝デフォルト率×（1－回収率）

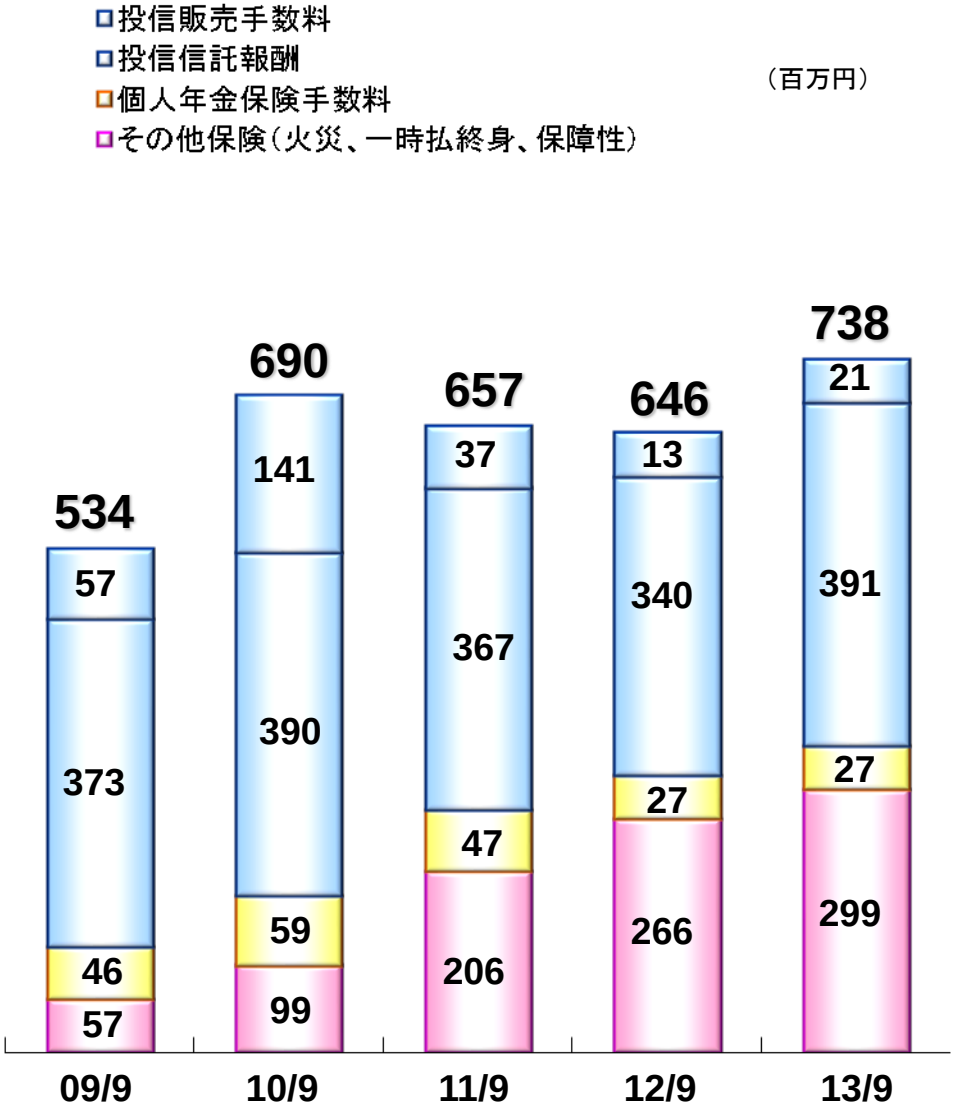
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

投資性商品〈残高・手数料〉推移（個人）

投資性商品残高内訳（個人）

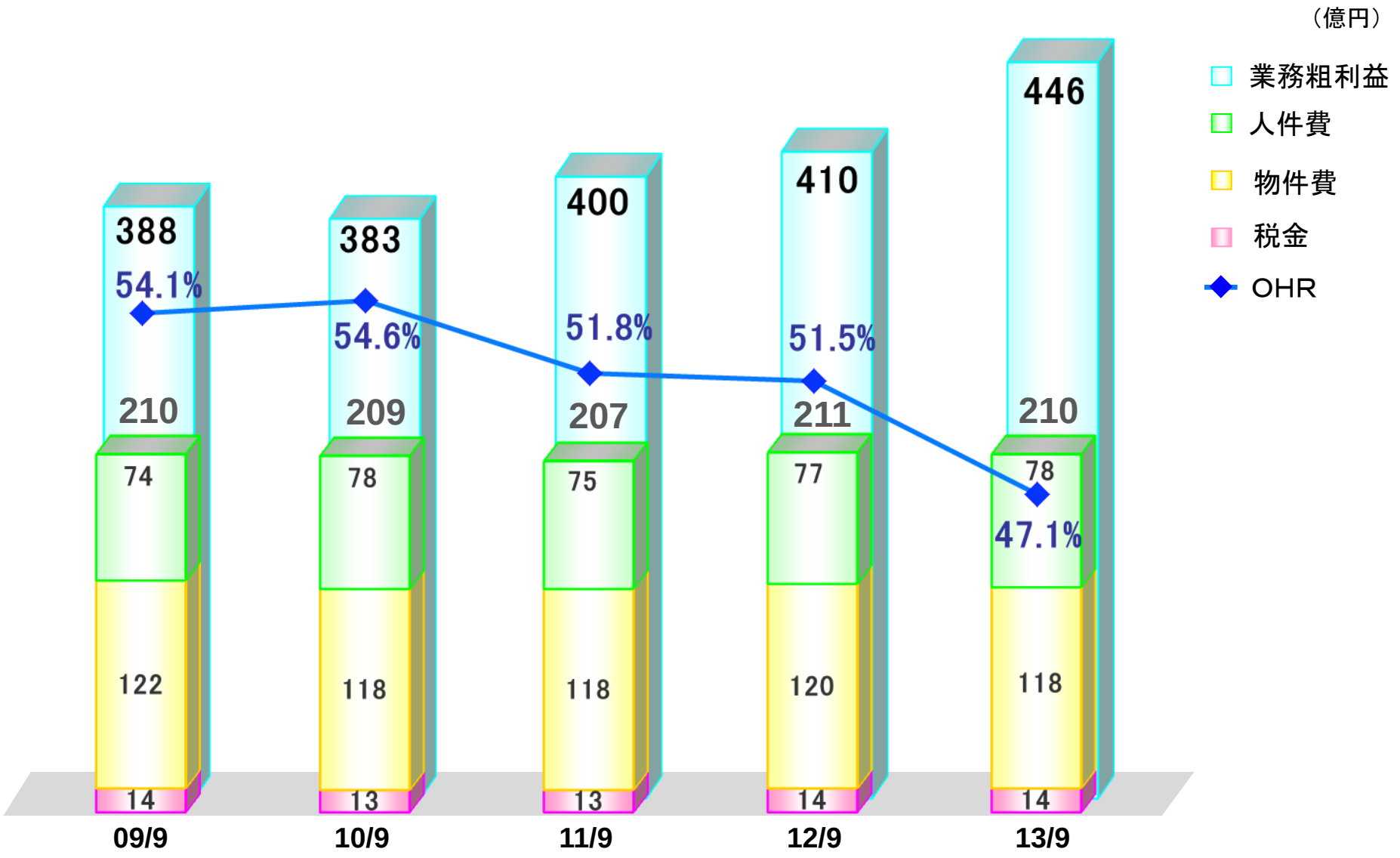


投信・保険手数料収入



© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

経費・OHRの推移



© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

金融再生法開示債権詳細

（億円）

開示区分	13年9月期与信残高	構成比	法人・個人別与信残高		構成比	担保・保証合計	担保	保証	保全率	引当	引当率	ｶﾊﾞｰ率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	94	0.33%	個人	72	0.29%	43	35	8	60.12%	28	100%	100%
			法人	22	0.54%	21	10	11	93.03%	1	100%	100%
危険債権	232	0.82%	個人	53	0.21%	32	26	6	61.01%	13	62.72%	85.46%
			法人	179	4.34%	147	55	92	82.18%	20	62.72%	93.35%
要管理債権	211	0.75%	個人	108	0.44%	75	74	1	69.04%	9	26.59%	77.28%
			法人	103	2.48%	38	38	0	36.92%	16	25.55%	53.04%
合　計	537	1.90%	個人	233	0.96%	150	135	15	64.47%	50	61.04%	86.16%
			法人	304	7.38%	206	103	103	67.73%	38	38.82%	80.26%
正常債権	27,717	98.10%	個人	23,899	99.03%							
			法人	3,818	92.61%							
総与信合計	28,254	100%	個人	24,132	100%							
			法人	4,122	100%							

カバー率合計	82.82%

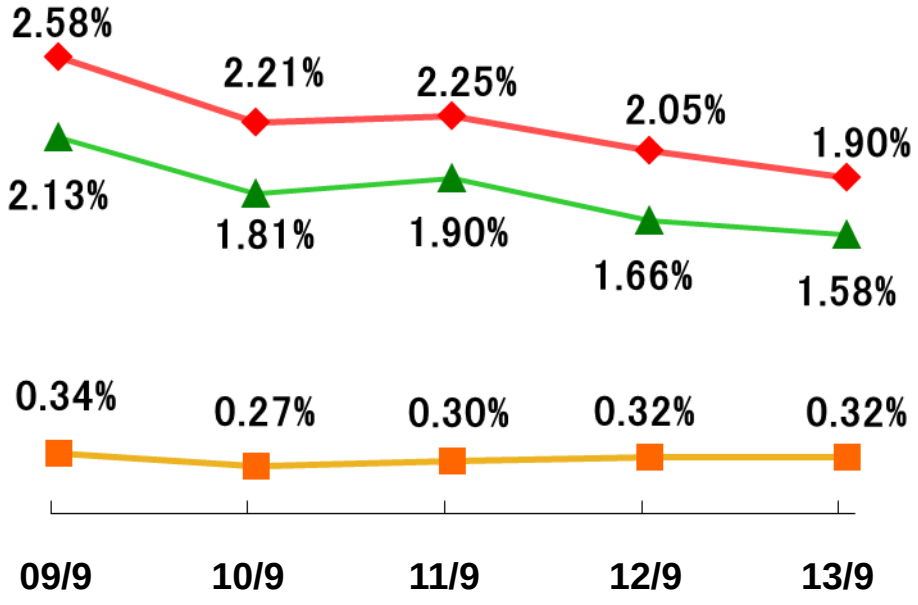
保全率　：担保・保証による保全率
引当率　：無担保部分への引当率
カバー率　：担保・保証・引当を考慮したカバー率

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

開示債権比率と実質与信費用の推移

開示債権比率

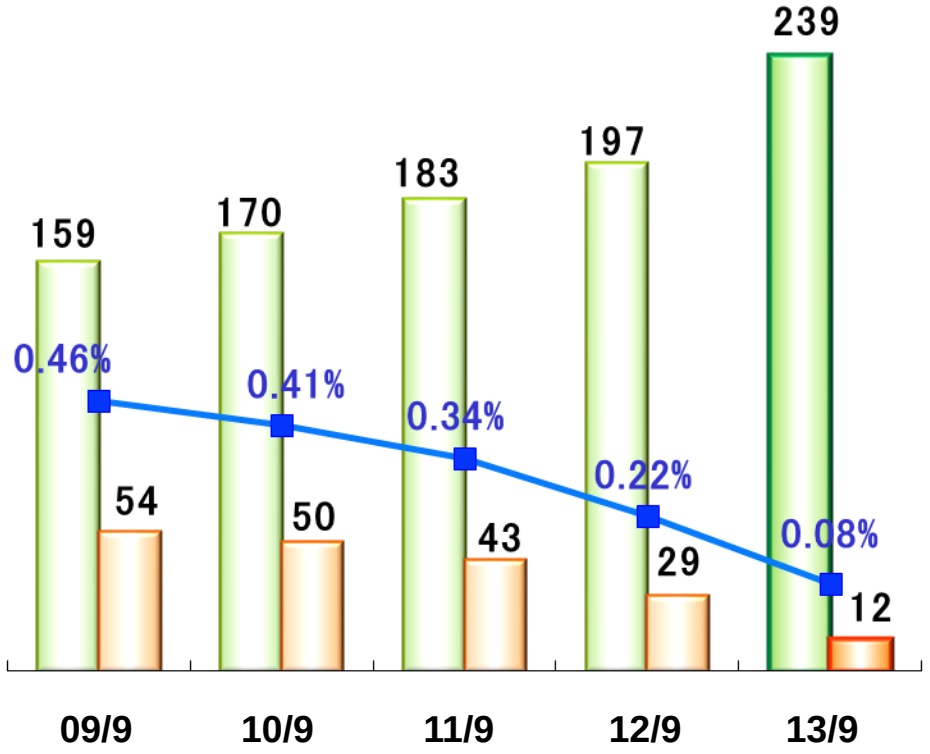
- 開示債権比率
- 開示債権比率（引当金控除後）
- 開示債権比率（担保・保証・引当金控除後）



実質与信費用

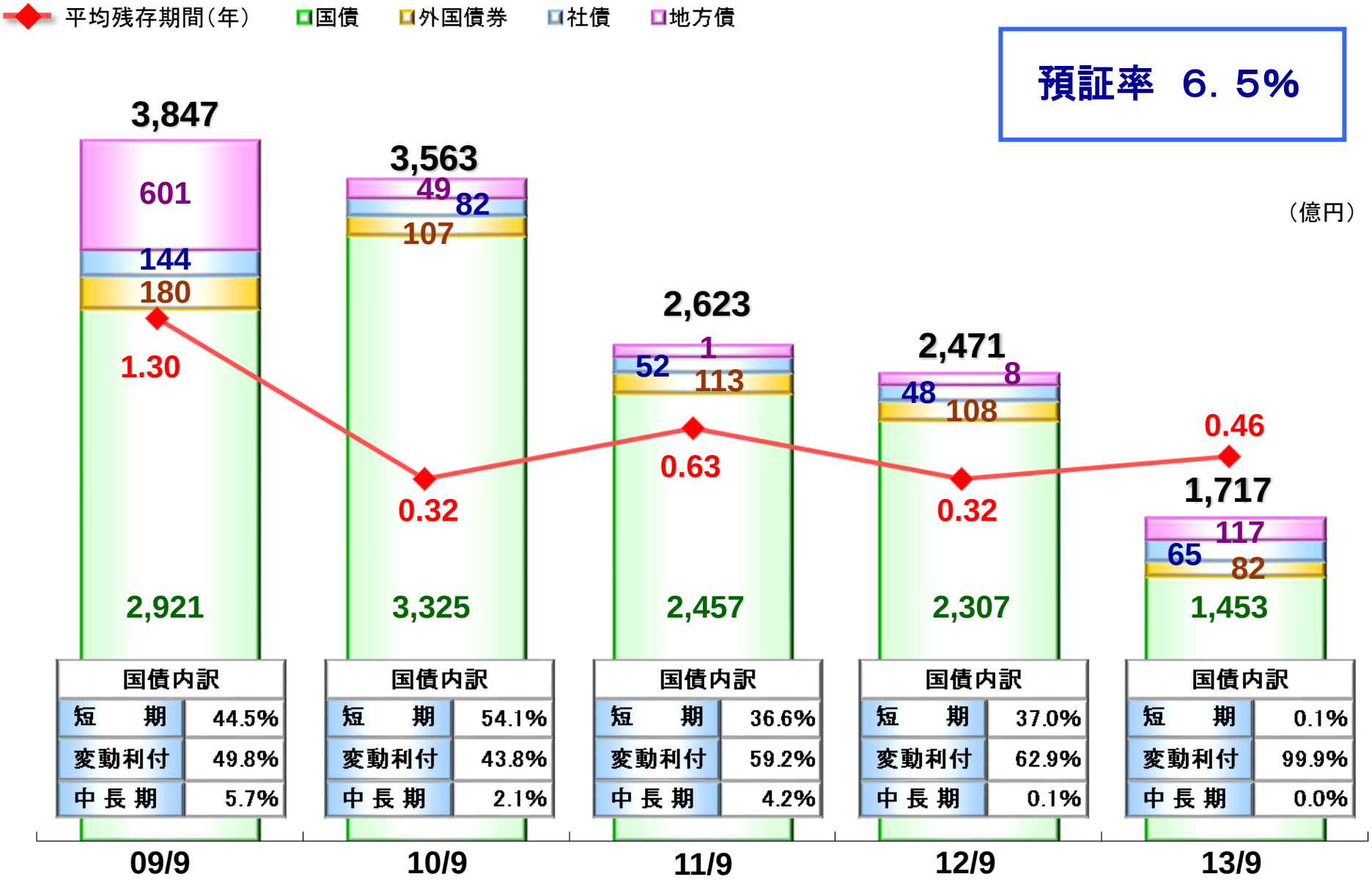
- コア業務純益
- 実質与信費用（与信費用ー償却債権取引益）
- 実質与信費用比率（実質与信費用/貸出金平残）

（億円）



© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

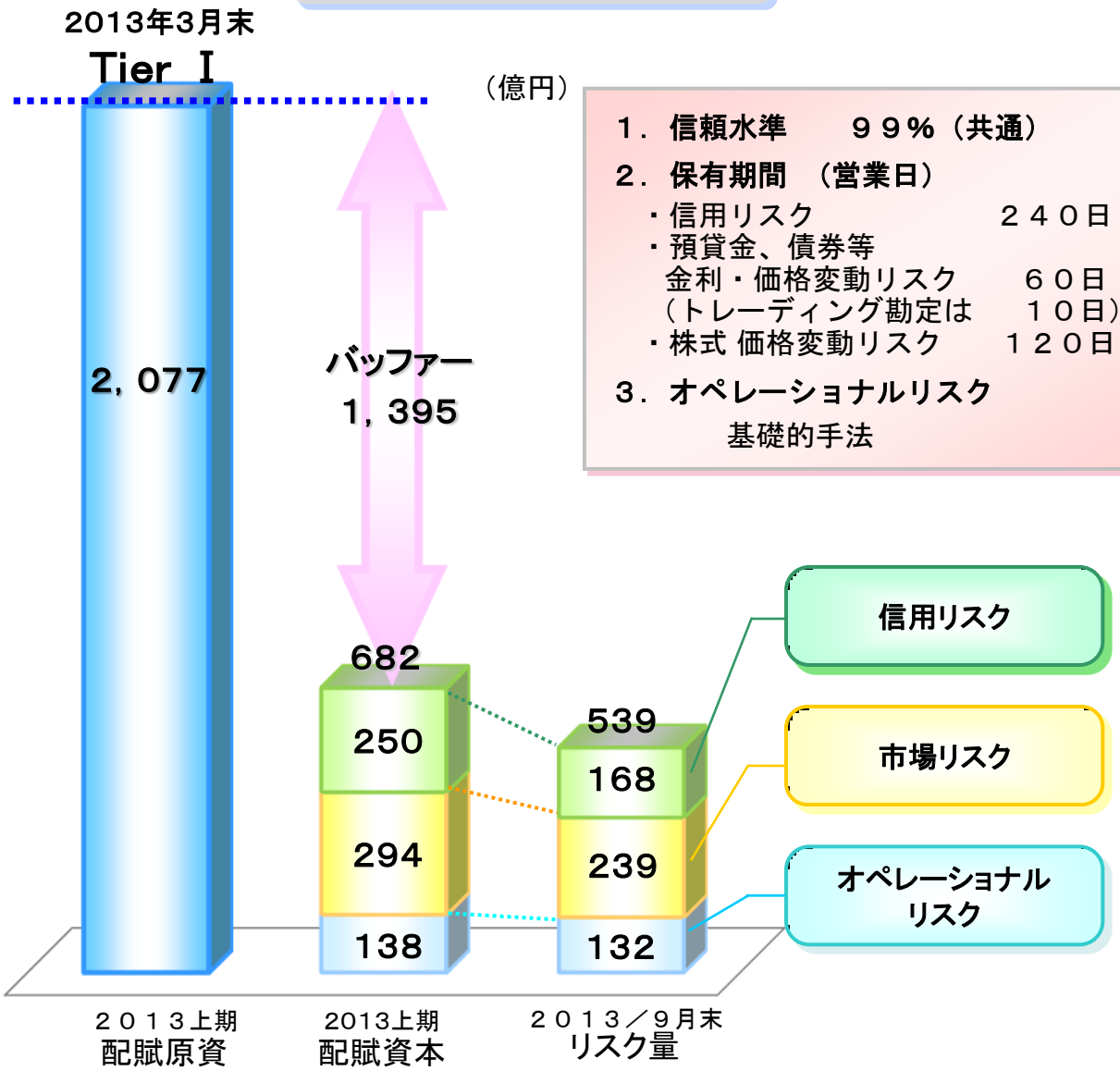
債券ポートフォリオの推移



© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

リスク量の状況

統合リスク管理



1．信頼水準　　９９％（共通）

2．保有期間　（営業日）

・信用リスク　　２４０日
・預貸金、債券等
　金利・価格変動リスク　　６０日
　（トレーディング勘定は　　１０日）
・株式 価格変動リスク　　１２０日

3．オペレーショナルリスク
　基礎的手法

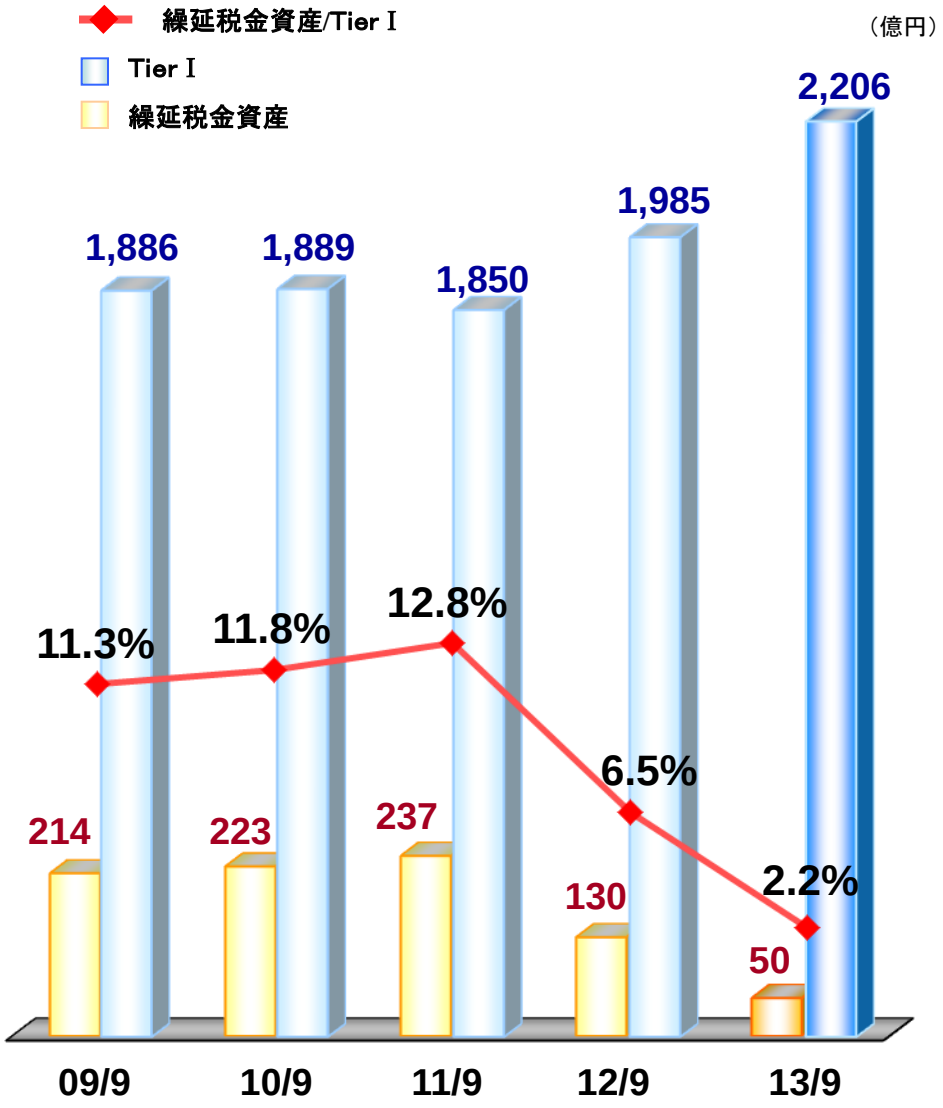
アウトライヤー比率

2013年9月末	
金利ショック 方　式	±200bp
金利リスク量	54億円
アウトライヤー 比　率	2．3%

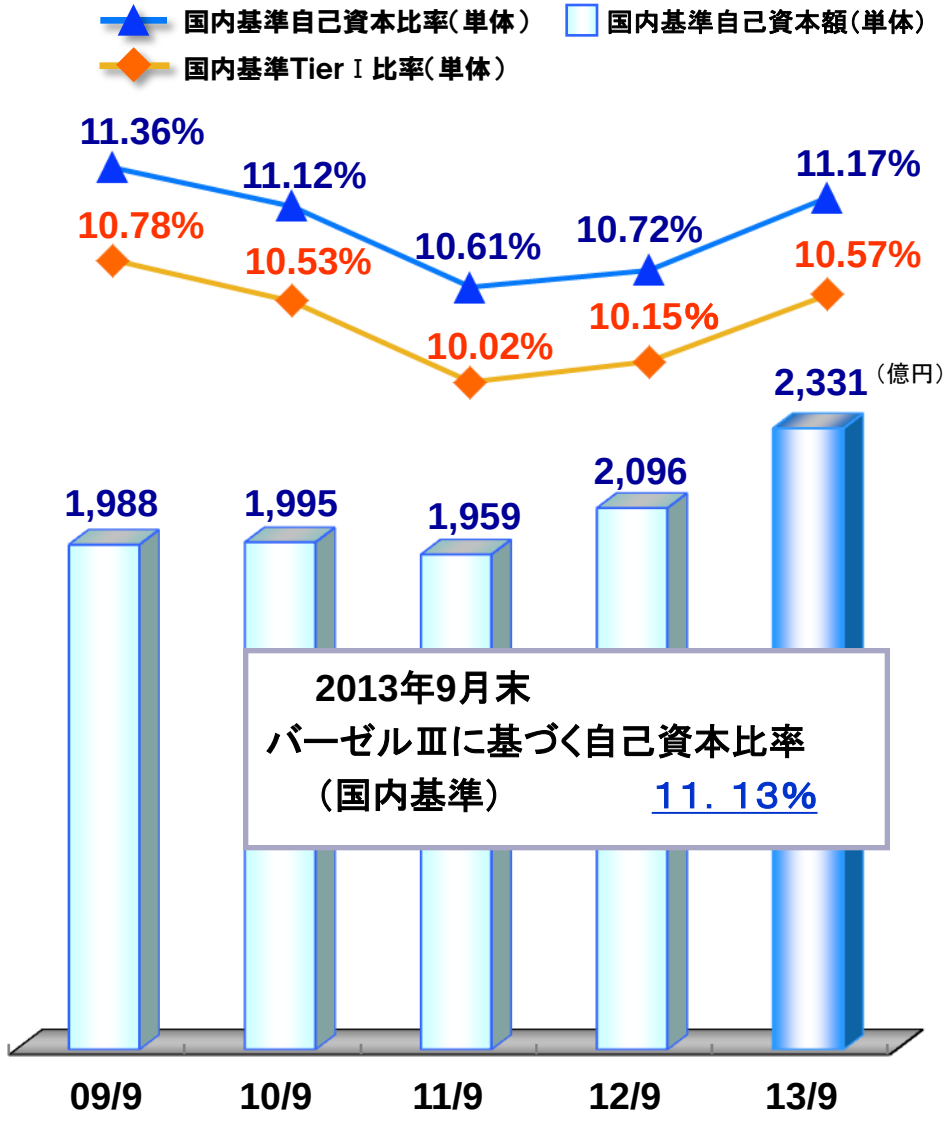
© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

自己資本の推移

Tier Ⅰ資本・繰延税金資産



自己資本比率



© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

■ 2013年度中間期実績及び通期見通し

（億円）

	2012年度 中間期 実績 （A）	2013年度 中間期 実績 （B）	実績比 （B－A）	2013年度 見通し
コア業務純益	197	239	＋42	430
経常利益	161	220	＋ 59	375
当期純利益	99	138	＋39	230
実質与信費用	29	12	△17	40
一株あたり配当金（円）	6．5	7．5	＋1．0	15

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

スルガの考える未来創造型CSR

スルガのCSRのフレームイメージ

**変化し続ける時代の声にお応えしながら、持続可能な社会の実現に向けて、
未来を担う子供たちが健やかに成長するための豊かな環境づくり、
「価値ある社会」の創造に向けて、たゆみない挑戦を続けてまいります**

Value for the Future
未来の子供たちのために
私たちができること

子供たちが未来に美しい花を咲かせ、
豊かで実り多い社会を築いていけるように。
そのための土壌を創ってまいります。

本業としての
戦略的価値

未来の子供たちのために
Value for the Future

持続可能性のための
基本的CSR

遵法を超える正しさに
沿う経営

未来を担う子供たちの健やかな成長を応援する取組み
“未来の苗木プロジェクト”

「子供の茶会～菊の茶会」

未来創造サポート・プログラム
自助自立社会の実現をめざして

「ふじのくに 水の循環」ワークショップ

サスティナブルな社会実現プログラム
ふじのくにの景観は地域の文化遺産

スルガチャンピオンシップでの
エスコートキッズ

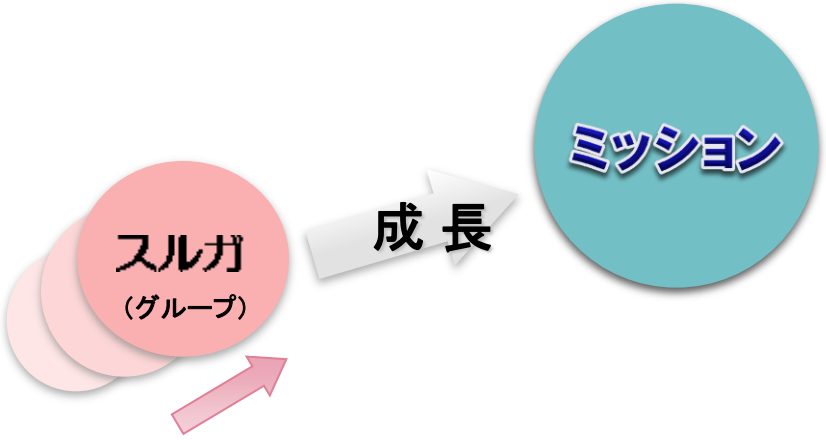
「未来の苗木コンサート」

次世代育成サポート・プログラム
未来を担う子供たちのために

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

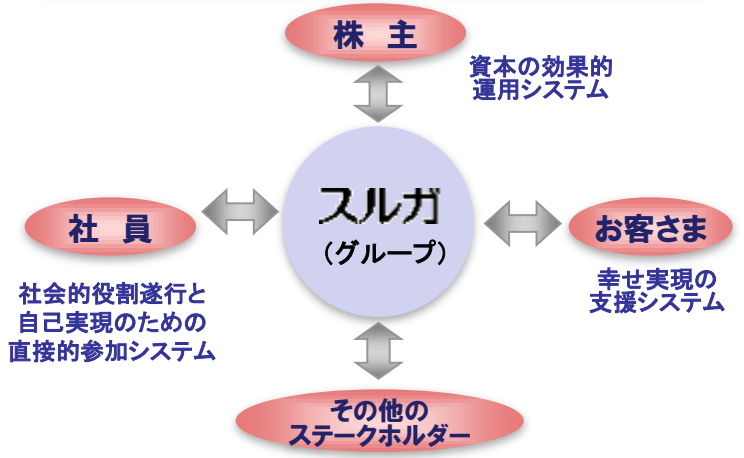
経営理念における成長のあり方

“使命型企業”としての成長



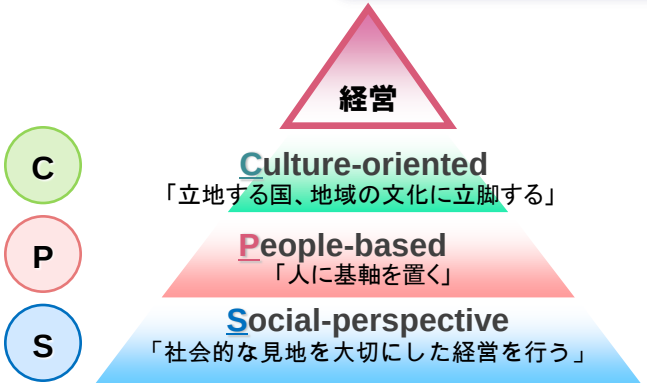
「ライフ アンド ビジネス コンシェルジュとして
〈夢をかたちに〉する、〈夢に日付を〉いれるお手伝い」をするという
ミッションの実現性の向上を成長と定義する

“価値交換システム”としての成長



各ステークホルダーとの価値交換性の向上を
成長と定義する

“C･P･S”を原点とした成長



文化を尊重し、その文化を強みとして
活かしていくことにスルガの成長がある

企業の理論ではなく、人の論理を中心に
据えた経営によって成長を実現する

社会的公器としてのあり方を絶えず志向し、
社会規範の上をいく状態を実現する

© 2013SURUGA bank, Ltd. All rights reserved.

SURUGA bank

Thank you.

〈 本件に関する照会先 〉

経営管理部 IR

［TEL］03-3279-5536

［ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ］ir.koho@surugabank.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。